

北海道議会時報

令和8年第1回定例会

北海道議会議事事務局

も く じ

議会日誌	1
令和7年度補正予算の概要	2
令和8年度当初予算の概要	4
定 例 会	
概 要	6
本 会 議	8
提 出 案 件	17
会 議 案	21
決 議 案	23
決 意 見 案	24
請 願	29
委 員 会	
議 会 運 営 委 員 会	30
常 任 委 員 会	34
総 務 委 員 会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経 済 委 員 会	
農 政 委 員 会	
水産林務委員会	
建 設 委 員 会	
文 教 委 員 会	
特 別 委 員 会	44
産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
予算特別委員会	50
資 料	
北海道議会議席表	59
1月・2月・3月の出来事	60

本会議及び委員会の詳細については、
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
北海道維新の会	-----	維新

議 会 日 誌

▶ 1 月

- 14日(水) 各常任委員会
- 15日(木) 各特別委員会

▶ 2 月

- 9日(月) 各常任委員会
- 10日(火) 各特別委員会
※産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員会を除く
- 12日(木) 議会運営委員会
- 19日(木) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
- 20日(金) 議会運営委員会
【第1回定例会開会】
本会議（会期決定、道政執行方針並びに提案説明、教育行政執行方針、質疑・議案可決）
- 27日(金) 議会運営委員会
本会議（代表質問）

- 10日(火) 予算特別委員会（補正予算先議）
総務委員会、建設委員会
議会運営委員会
本会議（各委員長報告、議案可決）
- 12日(木) 予算特別委員会第1・第2・第3分科会
（各部所管審査）
- 13日(金) 予算特別委員会第1・第2・第3分科会
（各部所管審査）
- 16日(月) 予算特別委員会第1・第2・第3分科会
（各部所管審査）
- 17日(火) 予算特別委員会
（各分科委員長報告、総括質疑等）
- 18日(水) 各常任委員会
各特別委員会
- 19日(木) 議会運営委員会
本会議（各委員長報告、動議1件否決、議案等可決、追加提案説明・同意議決、会議案2件可決、決議案1件否決、意見案5件可決、議員派遣の決定）
【第1回定例会閉会】

▶ 3 月

- 2日(月) 議会運営委員会
本会議（代表質問）
- 4日(水) 議会運営委員会
本会議（追加提案説明、一般質問）
- 5日(木) 議会運営委員会
本会議（一般質問）
- 6日(金) 議会運営委員会
本会議（一般質問）
- 9日(月) 議会運営委員会
本会議（常任委員の委員会所属変更、特別委員の補欠選任、一般質問、予算特別委員会設置）
予算特別委員会（正・副委員長の互選、3分科会設置）
予算特別委員会第1・第2・第3分科会
（正・副委員長の互選）

令和7年度補正予算の概要

次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和7年度一般会計補正予算（第7号）

（単位 千円）

歳 入	歳 出
地方交付税	総務費
3,243,105	957,460
分担金及び負担金	総合政策費
9,413,712	1,083,600
国庫支出金	環境生活費
183,440,118	591,997
繰入金	保健福祉費
750,500	34,983,385
諸収入	経済費
39,950	22,349,322
道債	農政費
86,250,100	95,978,614
	水産林務費
	37,681,839
	建設費
	86,694,960
	教育費
	2,816,308
計	計
283,137,485	283,137,485

○令和7年度特別会計補正予算

（単位 千円）

会 計 名	金 額
公共下水道事業会計	310,500
流域下水道事業会計	440,000
計	750,500

令和8年第1回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約2,831億3,700万円。

歳出予算の主なものは、物価高の影響を受けている道民の負担軽減を図るため、食料品等の購入に利用できるポイント等を給付することとし、道民生活応援ポイント給付事業費168億700万円、医療機関や介護・障がい福祉施設、私立学校等の負担軽減を図るため、96億4,900万円、中小・小規模企業の生産性向上等を図り、持続的な賃上げに踏み出せる環境を整備するため、経営改善に資する取組を支援することとし、54億1,400万円、物価高の影響を受けている交通事業者や運送事業者の負担軽減を図るため、10億8,300万円、飼料価格や燃油価格等の高止まりにより影響を受けている生産者の負担軽減を図るため、配合飼料高騰対策支援事業費31億8,300万円、漁業用燃油価格対策事業費8億9,900万円、林業・木材産業物価高対策事業費4億5,200万円、農業農村整備などの公共事業費や特別対策事業費について、総額1,872億2,800万円。

これらに見合う一般会計の歳入予算の主なものは、地方交付税32億4,300万円、国庫支出金1,834億4,000万円、道債862億5,000万円。

○令和7年度一般会計最終補正予算(第8号)

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
道 税	12,965,500	議 会 費 △	15,312
地方消費税清算金	10,923,513	総 務 費	44,589,839
地 方 譲 与 税	10,380,000	総 合 政 策 費 △	5,119,505
市町村たばこ税道交付金	4,043	環 境 生 活 費 △	496,239
地方特例交付金	106,717	保 健 福 祉 費 △	1,040,666
地 方 交 付 税	23,230,486	経 済 費 △	21,353,328
交通安全対策特別交付金 △	77,000	農 政 費 △	27,394,989
分担金及び負担金 △	4,778,805	水 産 林 務 費 △	2,841,386
使用料及び手数料 △	13,721	建 設 費 △	6,332,901
国 庫 支 出 金 △	34,954,920	警 察 費 △	2,046,643
財 産 収 入 △	169,227	教 育 費 △	5,119,307
寄 附 金	212,946	災 害 復 旧 費 △	631,949
繰 入 金 △	5,624,234	公 債 費	115,584
諸 収 入 △	21,439,051	諸 支 出 金	15,273,049
道 債 △	3,180,000		
計 △	12,413,753	計 △	12,413,753

○令和7年度特別会計最終補正予算

(単位 千円)

会 計 名	金 額
公 債 管 理 特 別 会 計	1,784,601
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	10,899,068
中小企業高度化資金貸付事業等特別会計	△ 6,647
苫小牧東部地域開発出資特別会計	95,849
石狩湾新港地域開発出資特別会計	5,262
道 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	34,661
住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計	1,000,000
地 方 競 馬 特 別 会 計	134,661
公 共 下 水 道 事 業 会 計	△ 312,888
流 域 下 水 道 事 業 会 計	△ 955,392
電 気 事 業 会 計	143,051
工 業 用 水 道 事 業 会 計	57,127
病 院 事 業 会 計	△ 305,048
計	12,574,305

令和8年第1回定例会で可決した最終補正予算の総額は、一般会計約124億1,300万円の減額、特別会計約125億7,400万円の増額。

歳出予算の主なものは、令和7年度の道税収入などの増に伴い、税関係交付金及び地方消費税清算金185億1,100万円を計上し、事業の確定等に伴い、中小企業総合振興資金貸付金198億3,000万円、新基本計画実装・農業構造転換支援事業費104億2,400万円を減額。令和8年度以降に見込まれる普通交付税の減額精算や臨時財政対策債の償還に対応するため、減債基金に所要額を積み立てるとともに、減債基金への積立留保を段階的に解消するため、公債管理特別会計に20億円を繰り出し。

これらに見合う一般会計の歳入予算の主なものは、道税129億6,500万円、地方消費税清算金109億2,300万円、地方交付税232億3,000万円を計上し、国庫支出金349億5,400万円、諸収入214億3,900万円を減額。

令和 8 年度当初予算の概要

次のとおり一般会計予算等について審議し、可決

○令和 8 年度一般会計予算

(単位 千円)

歳 入		歳 出	
道 税	7 1 4, 8 6 2, 9 4 2	議 会 費	3, 4 1 8, 8 7 1
地方消費税清算金	3 3 8, 7 3 7, 6 0 6	総 務 費	3 9 0, 6 3 4, 5 9 9
地 方 譲 与 税	1 2 8, 4 9 9, 0 0 0	総 合 政 策 費	9 2, 1 6 6, 0 3 2
市町村たばこ税道交付金	7 2, 7 0 4	環 境 生 活 費	1 0, 4 4 3, 4 0 7
地方特例交付金	2 9, 9 4 6, 0 0 0	保 健 福 祉 費	4 8 0, 1 8 5, 3 0 1
地 方 交 付 税	6 4 6, 0 0 0, 0 0 0	経 済 費	3 5 2, 6 5 1, 9 9 1
交通安全対策特別交付金	1, 0 4 9, 0 0 0	農 政 費	1 4 4, 8 9 6, 1 0 5
分担金及び負担金	2 1, 2 2 4, 6 6 8	水 産 林 務 費	5 9, 0 0 9, 5 4 5
使用料及び手数料	2 1, 1 6 5, 9 4 8	建 設 費	2 1 0, 3 3 5, 3 0 4
国 庫 支 出 金	3 4 9, 7 4 1, 5 9 9	警 察 費	1 5 2, 2 0 1, 8 6 0
財 産 収 入	8, 0 6 1, 8 0 2	教 育 費	4 2 0, 9 5 0, 4 8 6
寄 附 金	2, 6 6 6, 2 0 3	災 害 復 旧 費	3, 7 1 6, 1 0 9
繰 入 金	8 5, 1 8 5, 1 7 6	公 債 費	6 1 2, 2 4 0, 0 6 9
諸 収 入	3 6 3, 8 9 2, 7 5 8	諸 支 出 金	2 3 5, 0 5 9, 6 2 7
道 債	4 5 7, 0 0 3, 9 0 0	予 備 費	2 0 0, 0 0 0
計	3, 1 6 8, 1 0 9, 3 0 6	計	3, 1 6 8, 1 0 9, 3 0 6

○令和 8 年度特別会計予算

(単位 千円)

会 計 名	金 額
公 債 管 理 特 別 会 計	4 1 7, 3 0 4, 4 7 6
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	4 5 7, 2 1 4, 2 9 2
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7 5 0, 1 3 8
中小企業高度化資金貸付事業等特別会計	1, 8 7 6, 8 6 1
苫小牧東部地域開発出資特別会計	7 7 2, 5 5 6
石狩湾新港地域開発出資特別会計	2 5 6, 1 6 5
就農支援資金貸付事業等特別会計	2 4 8, 3 5 2
沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計	2 0 2, 7 3 8
林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計	2 5 8, 4 5 1
道 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	1 6, 3 1 6, 9 4 5
住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計	2 5, 6 9 9, 5 2 1
地 方 競 馬 特 別 会 計	6 1, 6 3 6, 7 9 8
公 共 下 水 道 事 業 会 計	2, 7 8 3, 1 5 0
流 域 下 水 道 事 業 会 計	9, 0 2 3, 2 1 7
電 気 事 業 会 計	6, 7 1 6, 1 7 1
工 業 用 水 道 事 業 会 計	1 5, 7 1 2, 9 3 8
病 院 事 業 会 計	2 0, 9 5 5, 6 2 9
計	1, 0 3 7, 7 2 8, 3 9 8

令和8年度当初予算は、「今後の行財政運営の方向性」に沿った取組を着実に進めるとともに、限りある行財政資源の効果的・効率的な配分や国の施策の積極的な活用などにより、道政執行方針の政策を積極的に展開していくことを基本に編成することとし、一般会計約3兆1,681億900万円、特別会計約1兆377億2,800万円。

歳出予算の主なものは、本道の社会資本整備を計画的に進めるため、公共事業、特別対策事業、施設等建設事業などを合わせた、投資的経費全体で、3,618億8,700万円、私立学校の経営健全化等を図るため、私立学校等管理運営対策費補助金172億5,900万円、地域づくりの拠点である振興局と市町村等との協働や民間資金を活用した事業の推進のほか、地域の創意あふれる取組を支援するため、総額51億4,900万円、ヒグマ出没事案の急増に対応するため、市町村が行う捕獲や出没対策への支援のほか、道においてもハンターを任用するなど対策を強化することとし、ヒグマ対策推進費6億500万円、「観光立国北海道」の実現に向け、宿泊税を活用した観光客の移動利便性向上や人材育成に加え、道内観光地における受入体制整備などの施策を拡充することとし、総額47億3,200万円、農作業の省力化や農業生産性の向上による農地の維持・確保のほか、農村地域の防災・減災対策を促進するため、農地や用水施設などの基盤整備に対し、市町村と連携して支援することとし、食料安全保障強化生産基盤整備特別対策事業費9億6,400万円。

これらに見合う一般会計の歳入予算の主なものは、道税7,148億6,200万円、地方交付税6,460億円、国庫支出金3,497億4,100万円、道債4,570億300万円。

定 例 会

▶ 総額 4 兆2,058億3,700万円余の令和 8 年度当初予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和 8 年度当初予算案等を審議する **第 1 回定例会**は、**2 月20日に招集**され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、元議員の逝去報告を行い、**会期を 3 月19日までの28日間**と決定。

次に、**総額 4 兆2,058億3,700万円余の令和 8 年度当初予算案を含む議案60件、報告 1 件**が提出され、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明、教育長から教育行政執行方針に関する説明。

次に、**議案第56号ないし第59号**について先議することに決定した後、質疑に入り、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。

その後、議案等調査のため、2 月24日から 2 月26日までの本会議を休会することに決定して散会。

- ② 2 月27日、角田一議員の逝去報告があり、黙禱を捧げた。

次に**代表質問**に入り、3 月 2 日に終了。議案等調査のため、3 月 3 日の本会議を休会することに決定して散会。

- ③ 3 月 4 日、**議案第61号ないし第75号**が追加提案され、知事から提案説明。

次に**一般質問**に入り、3 月 9 日に常任委員の委員会所属変更及び特別委員補欠選任を行い、同日、一般質問を終結。直ちに**予算特別委員会を設置**し、議案第19号を食と観光調査特別委員会に、議案第52号を人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会にそれぞれ付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。

- ④ 3 月10日、**議案第60号等16件**の先議案件に関する委員長報告の後、討論、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。

その後、各委員会付託議案等審査のため、3 月11日から 3 月13日まで及び 3 月16日から 3 月18日までの本会議を休会することに決定して散会。

- ⑤ **予算特別委員会**は、3 月 9 日に正・副委員長の互選を行い、3 分科会を設置。3 月10日、「令和 7 年度北海道一般会計補正予算（第 8 号）」等について先議を行い、質疑、採決の結果、いずれも原案可決。

3 月12日から各分科会において各部所管の審査に入り、3 月16日に終了。3 月17日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。討論、採決の結果、いずれも原案可決。

- ⑥ 会期最終日の 3 月19日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、**予算の組み替えを求める動議 1 件**が提出され、説明、討論を行い、採決の結果、**否決**。次に、各付託議案について採決を行い、いずれも委員長報告のとおり議案は**原案可決**、報告は**承認議決**。

次に、**北海道監査委員の選任につき同意を求める件等の人事案件 2 件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**同意議決**。

次に、**会議案第 1 号「北海道議会会議規則の一部を改正する規則案」等 2 件**が提案され、説明及び会議案第 2 号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。

次に、**決議案第 1 号「イラン攻撃等に関する決議」**が提案され、説明及び委員会付託を省略し、討論、採決の結果、**否決**。

次に、**意見案第 1 号「国会における憲法論議についての意見書」**が提案され、説明を省略し、質疑を行った後、委員会付託を省略し、討論、採決の結果、**原案可決**。

次に、**意見案第 3 号「日本国の国旗の法的保護の充実を求める意見書」**が提案され、説明を省略し、

質疑を行った後、委員会付託を省略し、討論、採決の結果、**原案可決**。

次に、**意見案第2号「台湾の国際民間航空機関（ICAO）及び国際刑事警察機構（ICPO）への参加を支援するよう求める意見書」等3件**が提案され、説明及び意見案第2号及び第4号の委員会付託を省略し、討論、採決の結果、いずれも**原案可決**。

次に、議員派遣の件について決定。

最後に、閉会申請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

⑦ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議 決 状 況					報告のみ
		原案可決	同意議決	承認議決	継続審査	否 決	
知 事	82	75	2	1			4
議員・委員会	9	7				2	
計	91	82	2	1		2	4

本 会 議

■ 2月20日（金）

午前10時2分開会、伊藤条一議長、令和8年第1回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告の後、元議員蝦名大也氏（1月7日）の逝去について弔意を表した旨報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から3月19日までの28日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第60号及び報告第1号を議題とし、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明、教育長から教育行政執行方針に関する説明。

日程第3のうち、議案第56号ないし第59号を先議することについて異議なく決定。

議事進行の都合により午前10時55分休憩。午後1時1分再開。

議案第56号ないし第59号に関する質疑に入り、



板谷よしひさ議員（自民） から、

- 1 物価高対応緊急経済対策について
 - ・緊急経済対策の位置づけについて
 - ・道民生活応援ポイント給付事業について

業について

- ・医療機関・社会福祉施設等物価高対策支援事業等について
- ・中小・小規模企業賃上げ環境整備等支援事業について

- 2 新基本計画実装・農業構造転換支援事業について

- 3 北海道高等学校等教育改革促進基金について
- 等について質問があり、知事及び教育長から答弁。



宮崎 アカネ 議員（民主） から、

- 1 物価高騰対策について
 - ・対策の取りまとめ時期について
 - ・対策の考え方について
 - ・過去の対策の検証結果について

て

- ・市町村との連携について
- ・ニーズ把握と生活者支援、事業者支援の配分について
- ・道民生活応援ポイント給付事業費について

- ・支援対象の考え方について
- ・支援額の考え方について
- ・事業の早期実施について
- ・給食原材料費等支援事業費について
- ・中小・小規模企業賃上げ環境整備等支援事業費について
- ・地域公共交通事業者・運送事業者臨時支援事業費について
- ・介護福祉人材確保・職場環境改善等事業費について
- ・畑作安定生産支援事業費について

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。



白川 祥二 議員（結志） から、

- 1 経済対策予算について
 - ・基本的な考え方について
 - ・道民生活応援ポイント給付事業費について
 - ・医療機関・社会福祉施設等に

対する支援について

- ・畑作安定生産支援事業費について
- ・新基本計画実装・農業構造転換支援事業費について

等について質問があり、知事から答弁。



中村 守 議員（公明） から、

- 1 総合経済対策における道の認識について
 - 2 道民生活への支援について
 - 3 地域産業への支援について
 - 4 交通事業者への支援について
 - 5 医療機関や介護施設等への効果的な支援について
 - 6 避難所生活の環境改善について
- 等について質問があり、知事から答弁。



真下 紀子 議員（共産） から、

- 1 物価高の影響に対する補正予算規模と効果について
- 2 道民生活応援ポイント事業の対象等について
- 3 マイナカード利用による不公平の改善について
- 4 医療機関・介護・障害福祉施設等への支援について
- 5 物価上昇を上回る賃上げ環境の整備について

- ・医療分野について
- ・介護・障害福祉分野について

6 除雪への支援について

7 中小・小規模企業賃上げ環境整備等支援事業費について

8 化学肥料低減定着支援事業について

9 物価高対策等の対象について

等について質問があり、知事から答弁。



山崎 真由美 議員（維新） から、

1 道民生活応援ポイント給付事業について

- ・支援対象者の考え方について
- ・アプリの今後の活用方法について

- ・今後の支援の考え方について

等について質問があり、知事から答弁。質疑を終結。

委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

議案等調査のため、2月24日から2月26日までの本会議を休会することに決定し、午後3時13分散会。

■ 2月27日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、議長から議員角田一氏の逝去について弔意を表した旨報告。全員起立の上、黙禱。

日程第1 議案第1号ないし第55号、第60号及び報告第1号を議題とし、**代表質問**に入り、



花崎 勝 議員（自民） から、

1 知事の政治姿勢などについて

- ・新年度に向けた知事の政治姿勢について
- ・財政運営について
- ・防災対策について

- ・北方領土問題について
- ・地方創生について
- ・インドとの交流について
- ・交通政策について
- ・ヒグマ対策について
- ・エゾシカ対策について
- ・地域医療の確保について
- ・介護サービス提供体制の確保について
- ・子ども施策の推進について
- ・宿泊税について
- ・統合型リゾートについて

- ・洋上風力発電について
- ・北海道住生活基本計画について
- ・北海道農業・農村振興推進計画について
- ・スマート農業の推進について
- ・アキサケの資源回復について
- ・森林づくりの推進について

2 教育問題について

- ・教員確保に向けた取組について
- ・高校教育改革の推進について

3 公安問題について

- ・道民の安全・安心の確保について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時37分休憩。午後1時1分再開し、



笹田 浩 議員（民主） から、

1 知事の政治姿勢等について

- ・地方創生の展望について
- ・広域自治における役割等について
- ・新たな北海道グローバル戦略

の視点について

- ・衆議院選挙への対応について

2 行財政運営について

- ・組織運営等について
- ・非正規雇用労働者の雇用対策等について
- ・財政健全化の目標について

3 防災・減災について

4 空き家対策について

5 医療・福祉課題について

6 経済と雇用対策について

7 観光施策について

8 エネルギー政策について

9 交通政策について

10 環境等政策について

- ・鳥獣対策について

- ・違法開発について

11 第1次産業の振興について

- ・農業政策について

- ・水産政策について

- ・林業政策について

12 人権等施策について

13 北方領土返還要求運動等について

14 教育課題について

- ・カリキュラムオーバーロードについて
- ・義務教育等教員特別手当について

・教職員の働き方改革について

等について質問があり、知事、教育長及び選挙管理委員長他から答弁。議事進行の都合により午後2時47分休憩。午後3時11分再開し、同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時散会。

■ 3月2日（月）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第55号、第60号及び報告第1号を議題とし、**代表質問**を継続。



水口 典一 議員（結志） から、

- 1 知事の基本姿勢について
 - ・道政運営について
 - ・令和8年度重点政策について
 - ・国費予算要望について
- 2 道政の諸課題について

- ・原子力災害時の避難計画について
- ・人口減少問題について
- ・市町村への権限移譲について
- ・外国人材の確保と地域における共生の環境づくりについて
- ・地域医療について
- ・ケアラー支援について
- ・宿泊税について
- ・メガソーラーについて
- ・野生鳥獣被害対策について
- ・農業政策について
- ・アキサケについて

3 教育課題について

- ・生成AIの普及とその影響を踏まえた教育について
- ・特色ある高校づくりについて

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。



阿知良 寛美 議員（公明） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・道政執行方針について
 - ・人づくりについて
 - ・北海道グローバル戦略について

- ・外国人政策について
- ・札幌医科大学について

2 経済政策について

- ・物価高騰への対応について

・半導体の研究開発について

3 観光政策について

- ・北海道観光のくにづくり行動計画について
- ・宿泊税について

4 交通政策について

- ・北海道新幹線について
- ・地域交通の維持・確保について

5 スポーツ振興について

6 医療・福祉について

- ・地域医療について
- ・子ども政策について
 - ・少子化対策について
 - ・子育て家庭への支援について

7 地域と共生した再エネ導入について

8 農畜産物の輸出拡大について

9 アキサケ不漁対策について

10 下水道対策について

11 防災・減災対策について

- ・雪害対策について
- ・道路啓開計画について
- ・災害弱者対策について

12 教育問題について

- ・高校授業料無償化について
- ・学校給食費の抜本的な負担軽減について

13 公安問題について

- ・特殊詐欺対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議案等調査のため、3月3日の本会議を休会することに決定し、午後3時5分散会。

■ 3月4日（水）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第61号ないし第75号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。

日程第1の議案第61号ないし第75号に併せ、

日程第2 議案第1号ないし第55号、第60号及び報告第1号を議題とし、**一般質問**に入り、



武市 尚子 議員（自民） から、

- 1 ケアツーリズムの推進について
- 2 大雪に強い公共交通について
- 3 手稲山地区地滑り対策について

4 ガス事故を防ぐための取組について

5 広葉樹資源の有効活用について

- 6 農業・農村への共感醸成について
- 7 カスタマーハラスメント対策について
- 8 子ども政策について
- 9 道立高校における暑さ対策について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



清水 敬弘 議員（民主） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 地域課題対策について
 - ・手稲山地区地滑りの取組について
 - ・手稲区のガス爆発事故について

て

- 3 農業振興対策について
- 4 ラウンドアバウトの整備について
- 5 泊原発の再稼働における「安全対策」などについて

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後0時1分休憩。午後1時11分再開し、



千葉 真裕 議員（自民） から、

- 1 大雪対策について
- 2 観光振興について
- 3 国際航空路線の誘致について
- 4 バリアフリーの取組について
- 5 スポーツの振興について

- 6 地域間の教育格差是正について
 - 7 学校教育における生成AIの利活用について
- 等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



鈴木 仁志 議員（民主） から、

- 1 農業課題について
 - ・農業基盤の維持強化について
 - ・農業用排水路の整備について
 - ・畑地かんがいの促進について
 - ・新基本計画実装・農業構造転

換支援事業について

- ・食品消費税ゼロ方針による農業者の影響について
- 2 林業課題について
 - ・原木の安定供給について
 - ・新規参入事業者支援について
 - ・未整備森林について
 - 3 高齢者課題について
 - ・介護事業者支援について
 - ・介護人材の確保とハローワークの機能強化に

ついて

- ・介護施設のエアコン設置について
- ・高齢者の孤立死について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時33分休憩。午後3時1分再開し、



高田 真次 議員（自民） から、

- 1 執務環境の整備に向けた取組の推進について
- 2 道による生成AIの率先活用について
- 3 道内における交通空白の解消

について

- 4 介護人材の確保について
- 5 子ども施策の推進について
- 6 道有財産の有効活用について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。



新沼 透 議員（結志） から、

- 1 北海道開発と新たな北海道ビジョンの創出について
- 2 振興局の機能強化について
- 3 地域医療について
- 4 木質バイオマスの熱利用の推

進について

- 5 ヤングケアラーへの支援について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時6分散会。

■ 3月5日（木）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第55号、第60号ないし第75号及び報告第1号を議題とし、一般質問を継続し、



板谷よしひさ議員（自民） から、

- 1 人材育成について
- 2 大学政策について
- 3 空港政策について
- 4 港湾物流について
- 5 先住民族について

- 6 児童相談所について
- 7 少子化について
- 8 藻場の再生について
- 9 Jークレジット制度について

10 小中学校閉校について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



森 成之 議員（公明） から、

- 1 農業問題について
 - ・米政策について
 - ・スマート農業の推進について
- 2 食の輸出拡大戦略について
- 3 交通政策について

- ・北海道新幹線について
- ・新千歳空港について
- ・人材確保について
- ・鉄道ネットワークについて

- 4 物流問題について
- 5 オンライン診療について
- 6 札幌医科大学について
 - ・医師派遣について
 - ・入学定員について
- 7 再生可能エネルギーについて
 - ・再エネ電源との連携について
 - ・再エネの導入拡大について

- ・省エネ・新エネ促進行動計画について
- ・電力ネットワークの強化について

- 8 道立高校におけるエアコンの整備について
- 9 交通安全対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時28分休憩。午後1時1分再開し、



戸田 安彦 議員（自民） から、

- 1 トラックなどの大型自動車運送について
- 2 牛ヨーネ病への対応について
- 3 アイヌ施策の推進について
- 4 ヒグマ駆除に関する対応につ

いて

- 5 新地方公会計制度について
- 6 歯科医療について
- 7 林業・木材産業における外国人材の活用について

等について質問があり、知事他から答弁。



川澄 宗之介 議員（民主） から、

- 1 道民のワイン文化醸成について
- 2 北海道 Society 5.0等について
- 3 北海道新幹線開業遅れに関わ

る並行在来線の在り方について

- 4 泊原子力発電所3号機再稼働同意後について
- 5 原発教育等について
- 6 民泊等について
- 7 縄文世界遺産等について
- 8 鉄道文化遺産等について
- 9 共生社会北海道の実現について
- 10 デフリンピック東京大会及びインクルーシブスポーツ推進について
- 11 教育課題について
 - ・公用スマートフォンの導入について
 - ・学校事務職員の働き方について
 - ・学校給食費の抜本的な負担軽減並びに民間委託の状況について
- 12 交番統合について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時44分休憩。午後3時11分再開し、



鶴羽 芳代子 議員（自民） から、

- 1 防災について
 - ・物資の備蓄と輸送体制について
 - ・国民保護法に基づく避難施設等について

- 2 北森カレッジの入学者確保について
- 3 オオズワイガニの持続的利用について
- 4 バックカントリーについて
- 5 ケアマネ支援について
- 6 高齢者の就労支援について
- 7 女性が活躍できる職場環境づくりの推進について
 - ・就業環境実態調査について
 - ・東京都の女性活躍推進条例について
 - ・今後の取組について
- 8 「ひとり親家庭」への支援について
- 9 孤独・孤立対策について

等について質問があり、知事他から答弁。



小泉 真志 議員（民主） から、

- 1 地方路線の維持について
- 2 使用済み太陽光パネルのリサイクルについて
- 3 生活に困難を抱える方々への支援について
- 4 摂食障害について

- 5 地域医療の確保について
- 6 林業従事者の確保について
- 7 インクルーシブ教育について

等について質問があり、知事、病院事業管理者及び教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時52分散会。

■ 3月6日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第55号、第60号ないし第75号及び報告第1号を議題とし、一般質問を継続し、



宮下 准一 議員（自民）から、

- 1 農業振興について
 - ・食育の推進について
 - ・水稻の省力栽培の推進について
- 2 農業金融対策について

- 3 道産木材の利用拡大について
- 4 共生社会の実現に向けた取組について
- 5 幼児教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



山根まさひろ議員（民主）から、

- 1 YOSAKOIソーラン祭りについて
- 2 メディカルウイングについて
- 3 ヘルシーDōについて
- 4 北海道動物愛護センターの役割と犬猫殺処分ゼロに向けた取組について

- 5 公共交通について
- 6 福祉課題について
- 7 原野商法による所有者不明・連絡不能地について
- 8 日本語指導が必要な児童生徒への教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時25分休憩。午後1時1分再開し、



前田 一男 議員（自民）から、

- 1 ヒグマ管理計画等について
- 2 縄文遺跡に係る拠点施設について
- 3 太陽光パネルのリサイクルについて

- 4 病院経営について
- 5 北海道における道徳教育について
- 6 不登校の児童生徒への対応について
- 7 自転車の交通ルールについて

等について質問があり、知事、病院事業管理者、教育長及び警察本部長他から答弁。



中野渡 志穂 議員（公明）から、

- 1 経済問題について
 - ・第2期北海道Society 5.0推進計画について
 - ・次世代半導体の地域経済への波及について

- 2 医療・福祉問題について
 - ・「こどもの意見反映推進事業」について
 - ・プレコンセプションケアの推進について
 - ・難聴児支援について
 - ・小児患者バクトランスファーについて
 - ・強度行動障がいについて

- 3 文化振興について
 - ・縄文世界遺産について
 - ・アイヌ振興について

- 4 農業問題について
 - ・農業農村基盤整備について
 - ・農業の担い手育成・確保対策について
- 5 道総研の試験調査船について
- 6 漁港の整備について
- 7 教育問題について
 - ・特別支援学校について
 - ・学びの多様化学校について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時21分休憩。午後2時46分再開し、



浅野 貴博 議員（自民）から、

- 1 「責任ある積極財政」への評価について
- 2 暮らしの安心について
 - ・弾道ミサイルを想定した国民保護図上訓練について

- ・公立・公的医療機関への支援について
- ・「こどもまんなか社会」実現のためのプレコンセプションケアについて
- ・エゾシカ対策について
- ・道道整備について
- ・北方領土問題について
- 3 未来を見据えた挑戦について
 - ・グローバルリスクについて

- ・洋上風力について
- ・農業分野におけるＡＩ・ＤＸの推進について
- ・札幌市・道央圏への一極集中の是正について
- ・教員育成について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



赤根 広介 議員（結志） から、

- 1 物価高対策と道民生活応援ポイント給付事業について
- 2 スポーツ政策について
- 3 経済政策と観光振興について
- 4 野生鳥獣対策について
- 5 退職手当等の取扱いについて

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後４時33分散会。

■ 3月9日（月）

午後１時１分開議、諸般の報告の後、

日程第１ 常任委員の委員会所属変更の件を議題とし、文教委員戸田安彦議員（自民）を総合政策委員に所属変更することについて異議なく決定。

日程第２ 特別委員補欠選任の件を議題とし、戸田安彦議員（自民）を欠員中の産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員に補欠選任することについて異議なく決定。

日程第３ 議案第１号ないし第55号、第60号ないし第75号及び報告第１号を議題とし、一般質問を継続し、



佐々木 大介 議員（自民） から、

- 1 洋上風力発電の基地港湾の指定に向けた取組について
- 2 港湾管理組合への職員派遣について
- 3 首長選挙結果に対する受け止めと対応について
- 4 大雪等に伴う交通運休時の旅行客対応について
- 5 ヒグマ対策におけるゾーニング管理について
- 6 道民の森の新たな活用方針について
- 7 道立高校の魅力化と高校配置計画について
- 8 不登校児童生徒の高校進学支援について
- 9 特別支援学校の環境整備について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



池端 英昭 議員（民主） から、

- 1 行財政運営について
- 2 「生涯活躍のまち」について
- 3 北海道観光について
- 4 雪害対策について
- 5 アキサケの資源確保について
- 6 船員税制について
- 7 分庁舎設置の考え方について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。



船橋 賢二 議員（自民） から、

- 1 防災対策について
 - 2 札幌医科大学について
 - 3 子どものホスピスについて
- 等について質問があり、知事他から答弁。議事進行の都合により午後３時６分休憩。

午後３時31分再開し、



富原 亮 議員（自民） から、

- 1 憲法改正をめぐる議論について
- 2 交通・物流政策について
- 3 食産業の振興について
- 4 水産業の振興について
- 5 文化財の活用について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



丸山 はるみ 議員（共産） から、

- 1 道政執行方針と重点政策について
- 2 ＩＲとギャンブル依存症対策等について
- 3 原発政策等について
- 4 交通政策について
- 5 子ども政策について
- 6 教育問題について
 - ・給食無償化への対応等について
 - ・インクルーシブ教育について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。



山崎 真由美 議員（維新） から、

- 1 子ども政策に係る知事の政治姿勢について
- 2 多様な学びの教育支援について
- 3 北海道知事等の給与等の改定

について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から発言。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に46人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（46人）

岡田 遼（民主）	宮下 准一（自民）
小林千代美（民主）	渡邊 靖司（自民）
伊東 尚悟（自民）	浅野 貴博（自民）
今津 寛史（自民）	安住 太伸（自民）
黒田 栄継（自民）	内田 尊之（自民）
武市 尚子（自民）	大越 農子（自民）
鶴羽芳代子（自民）	桐木 茂雄（自民）
早坂 貴敏（自民）	佐藤 禎洋（自民）
藤井 辰吉（自民）	中野 秀敏（自民）
水間 健太（自民）	中川 浩利（民主）
田中 勝一（民主）	畠山みのり（民主）
石川さわ子（結志）	沖田 清志（民主）
海野 真樹（公明）	田中 英樹（公明）
寺島 信寿（公明）	真下 紀子（共産）
水口 典一（結志）	荒当 聖吾（公明）
木葉 淳（民主）	赤根 広介（結志）
鈴木 一磨（民主）	佐藤 伸弥（結志）
淵上 綾子（民主）	広田まゆみ（民主）
宮崎アカネ（民主）	平出 陽子（民主）
和田 敬太（自民）	吉田 祐樹（自民）
植村 真美（自民）	中司 哲雄（自民）
滝口 直人（自民）	吉田 正人（自民）
林 祐作（自民）	喜多 龍一（自民）

議案第19号を食と観光調査特別委員会に、議案第52号を人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会にそれぞれ付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託し、午後5時25分散会。

■ 3月10日（火）

午後3時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第60号ないし第75号を議題とし、総務委員長、予算特別委員長及び建設委員長から、委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、真下紀子議員（共産）から、議案第60号及び第65号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、議案第60号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第65号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第61号ないし第64号及び第66号ないし第75号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

各委員会付託議案等審査のため、3月11日から3月13日まで及び3月16日から3月18日までの本会議を休会することに決定し、午後3時13分散会。

■ 3月19日（木）

午後1時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第55号及び報告第1号を議題とし、予算特別委員長、食と観光調査特別委員長、総務委員長、総合政策委員長、保健福祉委員長、経済委員長、農政委員長、水産林務委員長、建設委員長、文教委員長及び人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

木葉淳議員（民主）から、議案第1号については撤回し、組替えの上、再提出を求める動議に関する説明。

討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号、第19号、第21号、第23号、第26号、第27号及び第52号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、沖田清志議員（民主）ほか4人提出の動議を問題とし、起立採決の結果、起立少数により否決。

次に、議案第1号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第21号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第3号、第6号、第7号、第11号、

第12号、第14号、第17号、第19号、第23号、第26号、第27号及び第52号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第2号、第4号、第5号、第8号ないし第10号、第13号、第15号、第16号、第18号、第20号、第22号、第24号、第25号、第28号ないし第51号、第53号ないし第55号及び報告第1号を問題とし、委員長報告（議案は全て可決、報告は承認議決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第76号及び第77号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく同意議決。

日程第3 会議案第1号及び第2号を議題とし、説明を省略し、会議案第2号の委員会付託を省略。

採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

日程第4 決議案第1号を議題とし、説明及び委員会付託を省略。討論に入り、檜垣尚子議員（自民）から反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、起立採決の結果、起立少数により否決。

議事進行の都合により午後2時休憩。午後2時30分再開し、

日程第5 意見案第1号を議題とし、説明を省略し、丸山はるみ議員（共産）から質疑があつて、質疑を終結。委員会付託を省略し、討論に入り、真下紀子議員（共産）から反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

日程第6 意見案第3号を議題とし、説明を省略し、真下紀子議員（共産）から質疑があつて、質疑を終結。委員会付託を省略し、討論に入り、畠山みのり議員（民主）から反対討論。

次に、丸山はるみ議員（共産）から反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

日程第7 意見案第2号、第4号及び第5号を議題とし、説明を省略し、意見案第2号及び第4号の委員会付託を省略。討論に入り、真下紀子議員（共産）から、意見案第2号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、意見案第2号を問題とし、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、意見案第4号及び第5号を問題とし、いずれも異議なく原案可決。

日程第8 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員長から、申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することに決定。

今期定例会に付議された案件は、すべて議了し、午後4時35分閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議 案

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	令和8年度北海道一般会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
2	令和8年度北海道公債管理特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
3	令和8年度北海道国民健康保険事業特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
4	令和8年度北海道母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
5	令和8年度北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
6	令和8年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
7	令和8年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
8	令和8年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
9	令和8年度北海道沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
10	令和8年度北海道林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
11	令和8年度北海道営住宅事業特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
12	令和8年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
13	令和8年度北海道地方競馬特別会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
14	令和8年度北海道公共下水道事業会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
15	令和8年度北海道流域下水道事業会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
16	令和8年度北海道電気事業会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
17	令和8年度北海道工業用水道事業会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
18	令和8年度北海道病院事業会計予算	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
19	北海道宿泊税基金条例案	8. 2. 20	食と観光調査	8. 3. 19	原案可決
20	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
21	北海道知事等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
22	北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
23	北海道職員等の定数に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	原案可決
24	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	総合政策	8. 3. 19	原案可決
25	北海道病院及び診療所の人員及び施設等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	保健福祉	8. 3. 19	原案可決
26	北海道後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	保健福祉	8. 3. 19	原案可決
27	北海道国民健康保険条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	保健福祉	8. 3. 19	原案可決
28	食品衛生法施行条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	保健福祉	8. 3. 19	原案可決
29	北海道障害者介護給付費等不服審査会の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	保健福祉	8. 3. 19	原案可決

番号	件 名	提 出 日 年 月 日	付 託 会 委 員 会	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
30	北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	経 済	8. 3. 19	原案可決
31	国営土地改良事業負担金等徴収条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	農 政	8. 3. 19	原案可決
32	北海道水産林務部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	水産林務	8. 3. 19	原案可決
33	北海道漁港管理条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	水産林務	8. 3. 19	原案可決
34	北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	水産林務	8. 3. 19	原案可決
35	北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
36	北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
37	河川法施行条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
38	砂防法施行条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
39	北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
40	北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
41	北海道公共下水道の構造の技術上の基準等を定める条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
42	北海道公営企業条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	経 済	8. 3. 19	原案可決
43	北海道学校職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	文 教	8. 3. 19	原案可決
44	金属くず回収業に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
45	国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	8. 2. 20	農 政	8. 3. 19	原案可決
46	訴えの提起に関する件	8. 2. 20	建 設	8. 3. 19	原案可決
47	包括外部監査契約の締結に関する件	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
48	民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に基づく特定事業に係る契約の締結に関する件	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
49	地方独立行政法人北海道立総合研究機構の定款の変更に関する件	8. 2. 20	総合政策	8. 3. 19	原案可決
50	北海道公立大学法人札幌医科大学が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
51	地方独立行政法人北海道立総合研究機構の出資等に係る不要財産の道への納付の認可に関する件	8. 2. 20	総合政策	8. 3. 19	原案可決
52	北海道道州制特別区域計画の変更に関する件	8. 2. 20	人口減少問題・ 地方分権改革等調査	8. 3. 19	原案可決
53	工事請負契約の締結に関する件	8. 2. 20	総 務	8. 3. 19	原案可決
54	財産の処分に関する件	8. 2. 20	農 政	8. 3. 19	原案可決
55	財産の処分に関する件	8. 2. 20	農 政	8. 3. 19	原案可決
56	令和7年度北海道一般会計補正予算（第7号）	8. 2. 20	付託省略	8. 2. 20	原案可決
57	令和7年度北海道公共下水道事業会計補正予算（第1号）	8. 2. 20	付託省略	8. 2. 20	原案可決
58	令和7年度北海道流域下水道事業会計補正予算（第1号）	8. 2. 20	付託省略	8. 2. 20	原案可決
59	北海道高等学校等教育改革促進基金条例案	8. 2. 20	付託省略	8. 2. 20	原案可決
60	北海道知事等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	8. 2. 20	総 務	8. 3. 10	原案可決
61	令和7年度北海道一般会計補正予算（第8号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決

番号	件名	提出 年月日	付託 委員会	議決 年月日	議決 状況
62	令和7年度北海道公債管理特別会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
63	令和7年度北海道国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
64	令和7年度北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計補正予算（第2号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
65	令和7年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計補正予算（第2号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
66	令和7年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第2号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
67	令和7年度北海道営住宅事業特別会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
68	令和7年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
69	令和7年度北海道地方競馬特別会計補正予算（第2号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
70	令和7年度北海道公共下水道事業会計補正予算（第2号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
71	令和7年度北海道流域下水道事業会計補正予算（第2号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
72	令和7年度北海道電気事業会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
73	令和7年度北海道工業用水道事業会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
74	令和7年度北海道病院事業会計補正予算（第1号）	8. 3. 4	予 算	8. 3. 10	原案可決
75	工事請負契約の締結に関する件	8. 3. 4	建 設	8. 3. 10	原案可決
76	北海道監査委員の選任につき同意を求める件	8. 3. 19	付託省略	8. 3. 19	同意議決
77	北海道海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件	8. 3. 19	付託省略	8. 3. 19	同意議決

報 告

番号	件名	提出 年月日	付託 委員会	議決 年月日	議決 状況
1	専決処分報告につき承認を求める件	8. 2. 20	予 算	8. 3. 19	承認議決
2	専決処分報告の件	8. 2. 20	報告のみ	—	—
3	専決処分報告の件	8. 2. 20	報告のみ	—	—
4	専決処分報告の件	8. 2. 20	報告のみ	—	—
5	専決処分報告の件	8. 2. 20	報告のみ	—	—

議員又は委員会から提出のあった案件

会 議 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	北海道議会議規則の一部を改正する規則案	議会運営委員長 千葉 英也	8. 3. 19	8. 3. 19	原案可決
2	北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	中野 秀敏 議員ほか10人	8. 3. 19	8. 3. 19	原案可決

決 議 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	イラン攻撃等に関する決議	畠山 みのり 議員ほか3人	8. 3. 18	8. 3. 19	否 決

意 見 案

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	国会における憲法論議についての意見書	花崎 勝 議員ほか5人	8. 3. 18	8. 3. 19	原案可決
2	台湾の国際民間航空機関（ICAO）及び国際刑事警察機構（ICPO）への参加を支援するよう求める意見書	林 祐作 議員ほか4人	8. 3. 18	8. 3. 19	原案可決
3	日本国の国旗の法的保護の充実を求める意見書	中野 秀敏 議員ほか3人	8. 3. 18	8. 3. 19	原案可決
4	中東情勢の緊迫化に伴う道民生活への影響対策を求める意見書	林 祐作 議員ほか5人	8. 3. 18	8. 3. 19	原案可決
5	医療・介護分野に対する大規模かつ抜本的な財源確保を求める意見書	保健福祉委員長 中川 浩利	8. 3. 18	8. 3. 19	原案可決

動 議

番号	件 名	提 出 者	提 出 日 年 月 日	議 決 日 年 月 日	議 決 状 況
1	議案第1号令和8年度北海道一般会計予算については撤回し、組替えの上再提出を求める動議	沖田 清志 議員ほか4人 (賛成者 5名)	8. 3. 18	8. 3. 19	否 決

会 議 案

会議案第 1 号

北海道議会会議規則の一部を改正する規則案

令和 8 年 3 月 19 日
議会運営委員長 千葉 英也 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

北海道議会会議規則の一部を改正する規則

北海道議会会議規則（昭和31年北海道議会告示第 1 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 2 項中「6 週間」を「8 週間」に改める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

説 明

欠席の届出について、所要の改正を行うため、この規則を制定しようとするものである。

会議案第 2 号

北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を 改正する条例案

令和 8 年 3 月 19 日
中野 秀敏 議員ほか10人 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を 改正する条例

北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（昭和31年北海道条例第67号）の一部を次のように改正する。

第3条第2項中「車賃、旅行雑費、宿泊料、宿泊雑費、食卓料、日当、支度料及び外国旅行雑費」を「その他の交通費、宿泊費、包括宿泊費、宿泊手当及び渡航雑費」に改め、「、別表第1に掲げるもののほか」を削り、同条第3項中「参会したとき」の次に「（住所地と招集地の間の往復の旅行経路の距離が議長の定める距離以上の場合であって、当該会議の開催日の前日に住所地から招集地へ旅行する必要があると議長が認めるときを含む。）」を加え、「別表第2」を「別表」に、「車賃又は宿泊料」を「その他の交通費又は宿泊費」に改め、同項第2号中「実」を削り、同項第3号中「実」を削り、同条第4項本文中「旅行雑費、宿泊料、宿泊雑費及び日当」を「宿泊費及び宿泊手当」に改め、同項ただし書中「前項前段」を「同項前段」に、「旅行雑費、宿泊料、宿泊雑費及び日当」を「宿泊費及び宿泊手当」に改める。

別表第1を削り、別表第2を別表とする。

附 則

- 1 この条例は、令和8年4月1日から施行する。
- 2 この条例による改正後の北海道議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の規定は、この条例の施行の日以後に出発する旅行から適用し、施行日前に出発した旅行については、なお従前の例による。

説 明

北海道知事等の給与等に関する条例の改正に伴い、所要の改正を行うため、この条例を制定しようとするものである。

決 議 案

決議案第 1 号

イラン攻撃等に関する決議

令和 8 年 3 月 18 日
畠山 みのり 議員ほか 3 人 提出
令和 8 年 3 月 19 日 否決

令和 8 年 2 月 28 日、アメリカ合衆国がイスラエルとともに、イランに対して大規模な軍事作戦を執行し、それを皮切りに攻撃の応酬が続いている。いかなる理由があろうとも国際紛争の解決手段として武力を用いることは、国際法違反であり許されない行為である。

よって、北海道議会は、道民の安全と安心を確保すべく、関係各国が国際法に抵触することなく、早期の事態鎮静化や対話と協調による国際紛争の解決を目指し、世界平和を実現するため努力を惜しまないことを誓うものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

北 海 道 議 会

意見案

意見案第 1 号

国会における憲法論議についての意見書

令和 8 年 3 月 18 日
花崎 勝 議員ほか 5 人 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

日本国憲法は、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を基本原則として昭和22年に施行されて以来、我が国の民主主義と社会の発展に重要な役割を果たしてきた。

一方で、施行から長期間が経過する中、我が国を取り巻く安全保障環境の変化、自然災害の激甚化、人口減少・少子高齢化の進行など、社会経済情勢は大きく変化している。

このような状況の下、国家の基本法たる憲法について、現行規定が今日の複雑かつ多様化する社会情勢に的確に対応し得ているかを不断に検証し、その在り方についての議論を着実に深化させていくことが重要である。

こうしたことから、時代の変化に応じた憲法の在り方について、国会においてより具体的かつ建設的な議論を進める段階に来ている。

政府においても、憲法改正については国民的議論の広まりを重視する姿勢が示されているところであり、憲法は主権者たる国民全体のものであることから、広大な国土と多様な課題を抱える北海道をはじめとする地方の実情や意見が十分に反映されることが重要である。

よって、国においては、日本国憲法に関する議論を進めるに当たり、地方公共団体や道民の意見を広く聴取し、議論を一層深化させるとともに、国民的理解の下で具体的かつ建設的な議論を丁寧に進めるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
法務大臣
内閣官房長官

} 各通

北海道議会議長 伊藤 条 一

意見案第 2 号

台湾の国際民間航空機関（ＩＣＡＯ）及び国際刑事警察機構（ＩＣＰＯ） への参加を支援するよう求める意見書

令和 8 年 3 月 18 日
林 祐作 議員ほか 4 人 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

近年、国際的な人の往来や物流は一層活発になり、海外との距離はこれまで以上に身近なものとなっている。北海道においても、多くの観光客やビジネス関係者が行き交い、台湾をはじめとするアジア諸地域との交流は、地域経済や雇用を支える大切な柱となっている。

その一方で、航空機の安全運航や国境を越える犯罪への対応は、私たちの日常生活の安心を守る上で欠かすことのできない課題である。東アジアの重要な航空路に位置する台北飛行情報区（台北 FIR）は、日本発着便も多く通過する空域であり、その安全管理や情報共有の充実は北海道とも無関係ではない。国際的な航空安全を担う国際民間航空機関（ＩＣＡＯ）における協議や基準づくりに台湾が参加できることは、空の安全をより確かなものにし、道民の移動や観光産業の安定にもつながる。

また、近年は麻薬取引や特殊詐欺、サイバー犯罪などの越境犯罪が巧妙化しており、SNS を通じたいわゆる「闇バイト」による犯罪も社会不安の一因となっている。これらは国境を越えて指示や実行が行われるケースもあり、各国の警察機関が連携する国際刑事警察機構（ＩＣＰＯ－ＩＮＴＥＲＰＯＬ）を通じた迅速な情報共有は、地域社会の安心を守る上で極めて重要である。

台湾には多くの日本人が居住し、経済活動や教育、医療など日常生活を営んでいる。海外で暮らす日本人の安全確保という観点からも、国際的な犯罪対策ネットワークの強化は重要である。

北海道は台湾との間に長年にわたり友好と交流を重ねてきた。政治的立場の違いを超え、航空安全や国際犯罪対策といった実務分野において協力関係を強めることは、道民の生命・財産を守り、安心して暮らせる地域社会を築くための現実的かつ前向きな取組である。

よって、国においては、日本国民及び道民の安全と安心を確保する観点から、台湾のＩＣＡＯ及びＩＣＰＯへの参加を支援するよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
財務大臣
経済産業大臣
国土交通大臣
内閣官房長官

} 各通

北海道議会議長 伊藤 条 一

意見案第 3 号

日本国の国旗の法的保護の充実を求める意見書

令和 8 年 3 月 18 日
中野 秀敏 議員ほか 3 人 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

刑法第92条は、外国に対して侮辱を加える目的で、その国の国旗その他の国章を損壊し、除去し、または汚損した場合の処罰を定めている。これは、国際関係への影響を踏まえた規定である。

一方、日本国の国旗については、「国旗及び国歌に関する法律」によりその位置づけが明確にされているものの、侮辱を目的とした損壊等の行為に対する明確な処罰規定は設けられていない。

国旗は、政治的立場を超えて、国民一人一人の郷土への思い、歴史や文化への敬意、そして国家への帰属意識と結びつく象徴である。災害や国難の際においても、国旗は人々の心を一つにする象徴的存在となってきた。

諸外国においては、自国の国旗や国章に対する侮辱目的の損壊行為について、何らかの法的保護を設けている例が少なくない。国家として自国の象徴を守る制度を整えることは、国際社会においても一般的な法制度の一つである。

表現の自由は憲法により保障された極めて重要な権利であり、最大限尊重されるべきものである。しかしながら、自由は社会の秩序や公共の利益との均衡の下に成り立つものであり、侮辱を目的とした極端な損壊行為については、思想信条そのものを規制するものではなく、社会の基本的価値を守る観点から一定の法的整理を検討することは否定されるものではない。

自国の象徴を大切にする姿勢は、他国の象徴を尊重する姿勢にも通じるものである。国民の自然な感情や社会的秩序の維持という観点からも、日本国の国旗の法的保護の在り方について、必要な制度の充実を図るべき段階にあると考える。

よって、国においては、日本国の国旗に対する侮辱目的の損壊、除去または汚損行為に関し、諸外国の制度も踏まえつつ、法的保護の在り方について検討を行うよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
法務大臣
内閣官房長官

各通

北海道議会議長 伊藤 条 一

意見案第 4 号

中東情勢の緊迫化に伴う道民生活への影響対策を求める意見書

令和 8 年 3 月 18 日
林 祐作 議員ほか 5 人 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

中東地域をめぐる情勢の緊迫化により、原油価格の上昇や物流の停滞など、世界経済への影響が懸念されている。

我が国においても、燃油価格の上昇や物価の高騰などを通じて、国民生活や地域経済への影響が広がることが懸念されており、本道においても、農林水産業、運輸業をはじめとする事業者や道民生活への影響が危惧されるところである。

よって、国においては、道民生活や地域経済への影響を最小限に抑える観点から、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 現地邦人の安全確保を最優先すること。
- 2 燃油等の安定供給及び価格の安定に向けた対策を講ずること。
- 3 燃油価格の上昇や物価高騰等により影響を受ける道内における全ての事業及び道民生活への支援策を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣

} 各通

北海道議会議長 伊藤 条 一

意見案第 5 号

医療・介護分野に対する大規模かつ抜本的な財源確保を求める意見書

令和 8 年 3 月 18 日
保健福祉委員長 中川 浩利 提出
令和 8 年 3 月 19 日 原案可決

近年、物価高騰や賃金上昇が続く中、医療・介護分野においては、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬といった公定価格の改定が社会経済情勢の変化に十分に対応できていない状況が続いている。

とりわけ、最低賃金の引上げや春季労使交渉における賃上げの推進、さらには物価高騰の影響を受け、医療機関、薬局、訪問看護ステーション、介護事業所等の経営状況は著しく厳しさを増しており、地域によっては閉鎖や事業所の撤退など、地域医療・介護サービス提供体制等の維持そのものが危ぶまれる事態も生じているが、令和 8 年 6 月からの診療報酬改定では物価対応料等が新設されるなど一定の対応が図られると承知している。

医療・介護は国民の生命と健康、そして安心した生活を支える社会基盤であり、国民皆保険制度の下で安定的に提供されるべきものである。地域医療や介護サービス提供体制等を持続可能なものとしていくためには、医療・介護分野の財源を他分野からの削減や財源調整で捻出するものではなく、社会保障費として必要な財源を純粋に上乗せする大規模かつ抜本的な財源確保が不可欠である。

よって、国においては、地域医療及び介護サービス提供体制等を維持し、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 医療・介護分野の持続可能な提供体制を構築するため、物価高騰及び賃金上昇の影響を踏まえ、社会保障費の財源確保について、それぞれの制度における国の負担割合を引き上げ、大規模かつ抜本的な財源措置を講ずること。
 - 2 医療機関、薬局、訪問看護ステーション、介護事業所等の経営を安定させるため、引き続き診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬の改定及び必要な財政支援を通じ、賃金上昇や物価高騰に十分に対応できるよう措置を講ずること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣

} 各通

北海道議会議長 伊藤 条 一

請 願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受 理 号	件 名	付 託 委 員 会	審 査 結 果
32	北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件	文 教	継続審査

委 員 会

議会運営委員会

■ 2月12日（木） 開議 午後1時4分
散会 午後1時7分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 元議員の逝去について
 - ・蝦名大也氏（釧路市選出、第26期～第28期、1月7日逝去）について報告。
- ② 令和8年第1回定例会について
 - ・総務部長から招集日を2月20日とする旨発言があり、これを了承。
 - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・会期について、28日間とすることに決定。
 - ・日程について、次のとおり取り進めることに決定。

〔第1回定例会〕

2月20日	本会議（提案説明）
2月24日～26日	休会
2月27日	本会議（代表質問）
3月2日	本会議（代表質問）
3月3日	休会
3月4日～3月6日	本会議（一般質問）
3月9日	本会議（一般質問、 予算特別委員会設置）
3月10日	本会議（補正予算議決）
3月11日～3月13日	休会
3月16日～3月18日	休会
3月19日	本会議

- ③ 議員研修会について
 - ・2月一斉委員会開催日に実施する決定をしたが、一斉委員会開催日に変更が生じ、改めて講師と日程調整を行ったところ、日程が合わないため、中止することに決定。
- ④ 議場コンサートについて
 - ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の2月20日に実施することに決定。

■ 2月19日（木） 開議 午前9時15分
散会 午前9時21分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 提出議案の事前説明、先議、先議の方法について
 - ・総務部長から、提出議案について説明。
 - ・先議要請の取扱いについて、議案第56号ないし第58号の補正予算並びにこれに関する議案第59号の条例案については、明日の本会議において、提出議案に関する説明の後、先議することを議決した上、本会議を一旦休憩し、再開後、質疑を行い、委員会付託を省略し、議決することとし、議案第60号の条例案については、先議要請を了承することとし、先議の方法は、改めて協議することに決定。
 - ・議案第56号ないし議案第59号に関する質疑について、6名の通告があったことを報告。
 - ・質疑の順位については、配付の通告一覧のとおりとすることに決定。
- ② 代表質問及び一般質問の通告書について
 - ・通告書の提出は、代表質問は2月25日、一般質問は3月2日のそれぞれ正午までとする。
- ③ 予算特別委員会について
 - ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
 - ・委員名簿の提出は、3月5日の正午までとする。
- ④ 休会について
 - ・議案等調査のため、2月24日から26日は本会議を休会し、2月27日に再開することに決定。
- ⑤ 2月20日の本会議議事順序について
 - ・明日の委員会において協議する。

■ 2月20日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時17分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局説明のとおりとする。
- ② 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 2月27日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時18分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 同僚議員の逝去について
 - ・2月26日、自民党・道民会議、角田一議員が逝去され、議長が弔意を表したことを報告。
- ② 本会議における黙禱について
 - ・角田議員の逝去を悼み、本日の本会議冒頭において、黙禱を行うことに決定。
- ③ 所属議員数について
 - ・各派の所属議員数は、自民党・道民会議52名、民主・道民連合26名、北海道結志会8名、公明党8名、日本共産党2名、北海道維新の会1名となったことを報告。
- ④ 議席について
 - ・配付の議席表のとおり空席とすることに決定。
- ⑤ 代表質問について
 - ・通告については、4名の通告があったことを報告。
 - ・順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・代表質問の進め方について、本日は、1番花崎勝議員、2番笹田浩議員の2名、3月2日は、3番水口典一議員、4番阿知良寛美議員の2名を行うことに決定。
- ⑥ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑦ 携帯品の届出について
 - ・自民党・道民会議、田中芳憲議員から今定例会中、議場において、つえを使用したい旨の申出があり、了承したことを報告。
- ⑧ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 3月2日（月） 開議 午後0時15分
散会 午後0時17分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 代表質問について
 - ・本日は、3番から4番までの2名を行う。
- ② 休会について

・議案等調査のため、3月3日は本会議を休会し、一般質問を3月4日から行うことに決定。

- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。

■ 3月4日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時20分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 追加提出議案の事前説明について
 - ・総務部長から、令和7年度最終補正予算等の追加提出議案について説明。
 - ・追加提出議案については、本日の本会議において、提案説明を行った後、一括議題として、一般質問に入ることに決定。
 - ・先議要請があった最終補正予算及びこれに関連する議案は、従前の例により、また、工事請負契約の締結に関する件については、先議要請を了承することとし、他の案件に先がけて取り扱うこととする。
- ② 一般質問について
 - ・通告については、24名の通告があったことを報告。
 - ・個人別の順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
 - ・通告内容等の変更について申出のとおり了承。
 - ・一般質問の進め方については、本日は1番から6番までの6名、3月5日は7番から12番までの6名、3月6日は13番から18番までの6名、3月9日は19番から24番までの6名の予定で取り進めることに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 3月5日（木） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
 - ・変更を申出のとおり了承。
- ② 本日の本会議について
 - ・本日の一般質問は、7番から12番までの6名を行う。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 3月6日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
 - ・変更を申出のとおり了承。
- ② 本日の本会議について
 - ・本日の一般質問は、13番から18番までの6名を行う。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
 - ・午前10時開会とする。

■ 3月9日（月） 開議 午後0時15分
散会 午後0時19分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 常任委員の所属変更について
 - ・文教委員、戸田安彦議員から総合政策委員に委員会の所属を変更したい旨の申出があり、本日の本会議において、所属を変更することに決定。
- ② 特別委員の辞任許可について
 - ・北方領土対策特別委員、戸田安彦議員から委員辞任の申出があり、3月6日付をもって議長が許可した旨報告。
- ③ 特別委員の補欠選任について
 - ・自民党・道民会議から産炭地域振興・GX推進・エネルギー調査特別委員に戸田安彦議員を推薦する旨、議長に申出があった旨報告。

- ・本日の本会議において、申出のとおり補欠選任することに決定。
- ④ 一般質問について
 - ・通告内容等の変更について申出のとおり了承。
 - ・本日は19番から24番までの6名を行う。
- ⑤ 予算特別委員会について
 - ・本日、一般質問終了後、設置する。
 - ・分科会の委員数は、配付の協議事項のとおり決定した旨報告。
 - ・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ⑥ 議案の各委員会付託について
 - ・配付資料のとおり付託することに決定。
 - ・付託議案のうち、先議要請があった議案第60号ないし第75号の令和7年度補正予算案等については、関係委員会の審査終了後、3月10日の本会議において議決することに決定。
- ⑦ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑧ 本会議の欠席について
 - ・総務部長から、加納副知事が御尊父の逝去のため、本日と明日の本会議を欠席する旨の発言があり、これを了承。
- ⑨ 本会議開議時刻について
 - ・午後1時開会とする。
 - ・3月10日の本会議は、午後3時開会とする。

■ 3月10日（火） 開議 午後2時15分
散会 午後2時17分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 先議案件の審議状況について
 - ・総務委員会、予算特別委員会及び建設委員会において、審査を終了したことを報告。
 - ・先議案件については、本日の本会議において、議決する。
- ② 休会について
 - ・各委員会付託議案等審査のため、3月11日から13日まで及び16日から18日まで本会議を休会することとし、3月19日に再開することに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
 - ・事務局長説明のとおりとする。

- ④ 本会議開議時刻について
- ・午後 3 時開会とする。
 - ・3 月 19 日の本会議は、午後 1 時開会とする。

■ 3 月 19 日（木） 開議 午後 0 時 15 分
散会 午後 0 時 21 分
議会運営委員会室
委員長 千葉 英也（自民）

- ① 各委員会付託議案の審議状況について
- ・各委員会付託議案は、すべて議了したことを報告。
- ② 動議の取扱いについて
- ・沖田清志議員ほか 4 名から、動議の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ③ 追加提出議案の事前説明について
- ・総務部長から、追加提出議案について説明。
 - ・説明のあった人事案件については、本日の本会議において議決する。
- ④ 会議規則の一部改正について
- ・配付の会議案第 1 号のとおり、議会運営委員会の発議により、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑤ 会議案の取扱いについて
- ・配付のとおり、会議案第 2 号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑥ 決議案の取扱いについて
- ・配付のとおり、決議案第 1 号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑦ 意見案の取扱いについて
- ・配付のとおり、意見案第 1 号ないし第 5 号の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。
 - ・質疑の通告について、配付の通告一覧のとおり、意見案第 1 号及び第 3 号については、それぞれ 1 名の通告があったことを報告。
- ⑧ 議員派遣について
- ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。
- ⑨ 継続調査の申出について
- ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ること決定。

- ⑩ 本日の本会議議事順序について
- ・事務局説明のとおりとする。
- ⑪ 専決処分について
- ・総務部長から発言のあった専決処分について、了承することに決定。
- ⑫ 年間の各定例会の招集予定日について
- ・総務部長から発言のあった年間の各定例会の招集予定日について了承。
- ⑬ 本会議開議時刻について
- ・午後 1 時開会とする。

常 任 委 員 会

総 務 委 員 会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時14分
散会 午後2時14分
第5委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総務部長、道警察本部総務部長]

議 事

1. 令和8年度国の施策及び予算に関する提案・要望に対する予算政府案の概要に関する報告聴取の件
[総務部次長兼行政局長、
道警察本部総務部参事官兼会計課長報告]
1. 令和7年の交通死亡事故発生状況と本年の抑止対策に関する報告聴取の件
[道警察本部交通部長報告]
1. 令和7年度北海道防災総合訓練（第2回）の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 国民保護共同図上訓練の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 泊発電所3号機の再稼働に係る国への同意回答・要請及び北電への要請に関する報告聴取の件
[危機対策局原子力安全対策担当局長報告]
1. 令和7年度原子力防災要素訓練の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局原子力安全対策担当局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～泊発電所3号機の再稼働に係る国への同意回答・要請及び北電への要請について
～令和7年度原子力防災要素訓練の実施について

■ 2月9日（月） 開議 午後1時7分
散会 午後2時45分
第5委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道地域防災計画の修正案に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 令和7年度北海道防災総合訓練（第2回）の実施結果に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 国民保護共同図上訓練の実施結果に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 日本海沿岸の地震・津波 防災・減災対策指針（案）に関する報告聴取の件
[危機対策局海溝型地震対策担当局長報告]
1. 北海道の犯罪情勢（令和7年）に関する報告聴取の件 [道警察本部刑事部長報告]

質 疑

1. 千葉 真裕 委員（自民）
～北海道地域防災計画の修正案について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道地域防災計画の修正案について
1. 村田 憲俊 委員（自民）
～日本海沿岸の地震・津波 防災・減災対策指針（案）について

質 問

1. 田中 勝一 委員（民主）
～雪害対策について

■ 2月19日（木） 開議 午前10時4分
散会 午前10時42分
第5委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部長説明]
1. 「行財政運営の基本方針（案）」に関する報告聴取の件 [イノベーション推進局長報告]
1. 「指定管理者制度における見直しの方向性」に関する報告聴取の件
[イノベーション推進局長報告]
1. 北海道ファシリティマネジメント推進方針（案）に関する報告聴取の件
[イノベーション推進局財産担当局長報告]
1. 北海道への防災庁の地方機関設置に関する提案（案）に関する報告聴取の件

[危機対策局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～「指定管理者制度における見直しの方向性」
について

■ 3月10日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時7分
第5委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

議案審査の結果

議案第60号

北海道知事等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件（先議案件）

■ 3月18日（水） 開議 午前10時8分
散会 午前10時15分
第5委員会室
委員長 安住 太伸（自民）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議案審査の結果

議案第20号

地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案
(原案可決)

議案第21号

北海道知事等の給与等に関する条例等の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第22号

北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第44号

金属くず回収業に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第47号

包括外部監査契約の締結に関する件
(原案可決)

議案第48号

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に基づく特定事業に係る契約の締結に関する件
(原案可決)

議案第50号

北海道公立大学法人札幌医科大学が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の許可に関する件
(原案可決)

議案第53号

工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 地方税法の改正に伴う北海道税条例の一部改正の専決処分に関する報告聴取の件
[財政局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

総合政策委員会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時11分
散会 午後1時49分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、総合政策部長]

議 事

1. 令和8年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件
[計画局長報告]

質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～水資源の保全に関する条例について
～ほっかいどう応援団会議について

■ 2月9日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後1時12分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 「外国人材との共生シンポジウム」の開催結果に関する報告聴取の件
[国際局外国人材担当局長報告]

■ 2月19日（木） 開議 午前10時7分
散会 午前10時37分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[総合政策部長兼地域振興監説明]
1. 北海道強靱化アクションプラン2026（案）に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 北海道グローバル戦略第二期（案）に関する報告聴取の件
[国際局国際企画担当局長報告]
1. 「北海道過疎地域持続的発展計画（案）」に関する報告聴取の件
[地域創生局地域づくり担当局長報告]
1. 「第3期北海道自転車利活用推進計画（案）」に関する報告聴取の件
[地域創生局地域づくり担当局長報告]

質 疑

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～北海道グローバル戦略第二期（案）について

■ 3月18日（水） 開議 午前10時7分
散会 午前10時17分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

開議前

1. 故角田一委員の逝去を悼み黙禱
1. 委員の委員会所属変更報告及び委員紹介

議案審査の結果

議案第24号

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第49号

地方独立行政法人北海道立総合研究機構の定款の変更に関する件
(原案可決)

議案第51号

地方独立行政法人北海道立総合研究機構の出資等に係る不要財産の道への納付の認可に関する件
(原案可決)

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 理事の一部変更の件 [決定]
1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

環境生活委員会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時14分
散会 午後1時25分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、環境生活部長]

議 事

1. 令和8年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件 [環境生活部長報告]
1. 北海道ヒグマ注意報等発出実施要領の改正に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]
1. 令和7年交通事故発生概況及び令和8年における交通安全運動の推進方針に関する報告聴取の件
[くらし安全局地域安全担当局長報告]

■ 2月9日（月） 開議 午後1時5分
散会 午後1時10分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道アイヌ協会創立80周年記念式典出席の件 [決定]
1. 第12次北海道交通安全計画の策定に関する報告聴取の件
[くらし安全局地域安全担当局長報告]

■ 2月19日（木） 開議 午前10時6分
散会 午前10時23分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 北海道アイヌ協会創立80周年記念式典出席報告の件
[委員長報告]
1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[環境生活部長説明]
1. 北海道人権施策推進基本方針（第3次）（案）に関する報告聴取の件
[くらし安全局長報告]
1. 第五次北海道犯罪被害者等支援基本計画（案）に関する報告聴取の件
[くらし安全局長報告]
1. 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進方策（案）に関する報告聴取の件
[くらし安全局地域安全担当局長報告]
1. 北海道における縄文世界遺産に係る関連事業の全体計画（案）に関する報告聴取の件
[文化局長報告]
1. 第2次北海道アイヌ政策推進方策（案）に関する報告聴取の件
[アイヌ政策推進局長報告]

■ 3月18日（水） 開議 午前10時3分
散会 午前10時11分
第12委員会室
委員長 田中 英樹（公明）

議 事

1. 第12次北海道交通安全計画の素案に関する報告聴取の件
[くらし安全局地域安全担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

保健福祉委員会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時13分
散会 午後1時43分
第6委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、保健福祉部長、道立病院部長]

議 事

1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件
[保健福祉部次長報告]

質 問

1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～依存症対策について

■ 2月9日（月） 開議 午後1時7分
散会 午後1時30分
第6委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 道外調査実施報告の件
[委員長報告]
1. 食中毒発生状況等に関する報告聴取の件
[健康安全局長報告]

質 問

1. 武市 尚子 委員（自民）
～未承認医薬品等について
～死因究明等の推進について
1. 海野 真樹 委員（公明）
～慢性腎臓病予防対策について

■ 2月19日（木） 開議 午前10時5分
散会 午前10時39分
第6委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[保健福祉部長、道立病院部長説明]
1. 第3期北海道アルコール健康障害対策推進計画（案）に関する報告聴取の件
[障がい者保健福祉課精神医療担当課長報告]
1. 第3期北海道ギャンブル等依存症対策推進計画（案）に関する報告聴取の件
[障がい者保健福祉課精神医療担当課長報告]
1. 第2期北海道ケアラー支援推進計画（案）に関する報告聴取の件
[高齢者保健福祉課長報告]
1. 北海道病院事業改革推進プラン（案）に関する報告聴取の件
[道立病院局次長兼指定管理室長報告]

質 問

1. 武市 尚子 委員（自民）
～医薬品のオーバードーズについて
～自殺対策について

■ 3月18日（水） 開議 午前10時8分
散会 午前10時55分
第6委員会室
委員長 中川 浩利（民主）

議案審査の結果

議案第25号

北海道病院及び診療所の人員及び施設等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第26号

北海道後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第27号

北海道国民健康保険条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第28号

食品衛生法施行条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第29号

北海道障害者介護給付費等不服審査会の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

請願審査の結果

請願第1号

新登別大橋への高欄設置についての件
(継続審査)

請願第15号

「物価上昇に見合う老齢基礎年金等の引上げを国に求める意見書」の提出を求める件
(継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 疑

1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～付託議案審査について

質 問

1. 滝口 信喜 委員（結志）
～「新地域医療構想」について
～公立・公的医療機関の現状と支援について
～市立室蘭総合病院等について
1. 海野 真樹 委員（公明）
～日本医学会について
1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～重層的支援体制整備事業について

経 済 委 員 会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時13分
散会 午後1時50分
第7委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部長]

議 事

1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [経済企画局長報告]
1. 金融・資産運用特区の改正提案（案）に関する報告聴取の件 [AI・DX推進局長兼DX産業推進担当局長報告]
1. 企業局発電所における電力売却に係る入札結果に関する報告聴取の件 [企業局次長報告]

質 問

1. 今津 寛史 委員（自民）
～宇宙関連産業について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～A I ・ D X施策等について

■ 2月9日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後1時19分
第7委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 企業経営者意識調査（令和8年1－3月期）における原油・原材料価格高騰の影響等調査の結果概要（中間とりまとめ）に関する報告聴取の件 [経済企画局長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～企業経営者意識調査（令和8年1－3月期）
における原油・原材料価格高騰の影響等調査
の結果概要（中間とりまとめ）について

■ 2月19日（木） 開議 午前10時5分
散会 午前11時3分
第7委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、企業局長説明]
1. 「第2期北海道Society5.0推進計画（案）」
に関する報告聴取の件
[AI・DX推進局長兼DX産業推進担当局長報告]
1. 「北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン（改訂版）」案に関する報告聴取の件
[AI・DX推進局次世代半導体戦略室長報告]
1. 「道立高等技術専門学院（MONOテク）の
運営方針（令和8～12年度）」素案に関する
報告聴取の件
[労働政策局産業人材担当局長報告]

質 疑

1. 小泉 真志 委員（民主）
～「道立高等技術専門学院（MONOテク）の
運営方針（令和8～12年度）」素案について

質 問

1. 板谷 よしひさ 委員（自民）
～大規模AI拠点形成について
1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～記録的な大雪による本道経済への影響について

■ 3月18日（水） 開議 午前10時8分
散会 午前10時51分
第7委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議案審査の結果

議案第30号

北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第42号

北海道公営企業条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 問

1. 中司 哲雄 委員（自民）
～北海道経済について
1. 小泉 真志 委員（民主）
～原油等価格高騰について

農 政 委 員 会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時18分
散会 午後1時38分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、農政部長]

議 事

1. 令和8年度国費予算概算決定等に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 令和8年度畜産物価格等に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]
1. 令和8年産米の「生産の目安」に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]

質 疑

1. 白川 祥二 委員（結志）
～令和8年産米の「生産の目安」について

■ 2月9日（月） 開議 午後1時8分
散会 午後1時21分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 第4期北海道競馬推進プラン（素案）に関する報告聴取の件 [競馬事業室長報告]
1. 令和8年普及奨励等となった農業技術の概要に関する報告聴取の件
[生産振興局技術支援担当局長報告]

■ 2月19日（木） 開議 午前10時4分
散会 午前10時34分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 第7期北海道農業・農村振興推進計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 第9次北海道酪農・肉用牛生産近代化計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 第11次北海道家畜改良増殖計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 北海道家畜排せつ物利用促進計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 北海道花き振興計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 北海道果樹農業振興計画（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 北海道農業経営基盤強化促進基本方針（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 北海道農地中間管理事業の推進に関する基本方針（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 北海道農業振興地域整備基本方針（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 協同農業普及事業の実施に関する方針（案）に関する報告聴取の件 [農政部次長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更に関する報告聴取の件 [農村振興局長報告]

質 問

1. 早坂 貴敏 委員（自民）
～米政策について

■ 3月18日（水） 開議 午前10時8分
散会 午前10時18分
第10委員会室
委員長 内田 尊之（自民）

議案審査の結果

議案第31号
国営土地改良事業負担金等徴収条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第45号
国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件（原案可決）

議案第54号
財産の処分に関する件（原案可決）

議案第55号
財産の処分に関する件（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 第4期北海道競馬推進プラン（案）に関する報告聴取の件 [競馬事業室長報告]
1. 北海道スマート農業推進方針（案）に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

水産林務委員会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時12分
散会 午後1時17分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、水産林務部長]

議 事

1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]

■ 2月9日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後1時7分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]

■ 2月19日（木） 開議 午前10時4分
散会 午前10時31分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[水産林務部長、水産局長、林務局長説明]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更に関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]
1. 北海道スマート林業推進方針（案）に関する報告聴取の件 [森林海洋環境局長報告]

質 問

1. 富原 亮 委員（自民）
～北海道豊かな海づくり大会について

■ 3月18日（水） 開議 午前10時7分
散会 午前10時17分
第8委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

議案審査の結果

議案第32号

北海道水産林務部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

議案第33号

北海道漁港管理条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

議案第34号

北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「北海道・木育フェスタ2026第76回北海道植樹祭」参加の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

建 設 委 員 会

■ 1月14日（水） 開議 午後1時13分
散会 午後1時28分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、建設部長]

議 事

1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 「宅地造成及び特定盛土等規制法」に基づく規制予定区域の公表に関する報告聴取の件 [まちづくり局長報告]
1. 真駒内公園における民間活力の導入に向けたマーケットサウンディング調査の開始に関する報告聴取の件 [まちづくり局長報告]

■ 2月9日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後1時14分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議 事

1. 北海道耐震改修促進計画の見直しに関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 北海道道路啓開計画の策定に関する報告聴取の件
[建設政策局施設保全防災担当局長報告]

■ 2月19日（木） 開議 午前10時4分
散会 午前10時23分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議 事

1. 日高自動車道（日高厚賀IC～新冠IC）開通式出席の件 [決定]
1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 北海道土地開発公社の事業運営及び長期保有地処分の方策フォローアップに関する報告聴取の件 [建設部次長報告]
1. 日本海・オホーツク海沿岸における高潮浸水想定区域の指定・公表に関する報告聴取の件
[建設政策局施設保全防災担当局長報告]
1. 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更に関する報告聴取の件 [土木局長報告]

■ 3月10日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時10分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲（自民）

議案審査の結果

議案第75号

工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件 (先議案件)

■ 3月18日 (水) 開議 午前10時9分
散会 午前10時19分
第9委員会室
委員長 道見 泰憲 (自民)

議案審査の結果

議案第35号

北海道建設部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第36号

北海道道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第37号

河川法施行条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第38号

砂防法施行条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第39号

北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第40号

北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第41号

北海道公共下水道の構造の技術上の基準等を定める条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第46号

訴えの提起に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 日高自動車道 (日高厚賀 I C ~ 新冠 I C) 開通式出席報告の件 [委員長報告]
1. 音中道路 (音威子府 I C ~ 中川 I C) 開通式出席の件 [決定]
1. 北海道耐震改修促進計画の見直しに関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 道営住宅の余剰地の活用に関するサウンディング型市場調査の結果に関する報告聴取の件

[住宅局長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

文 教 委 員 会

■ 1月14日 (水) 開議 午後1時9分
散会 午後2時28分
第11委員会室
委員長 太田 憲之 (自民)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、教育部長兼教育職員監]

議 事

1. 令和8年度文部科学関係予算 (案) の概要に関する報告聴取の件 [教育部長兼教育職員監、学事課長報告]
1. 「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントに関する報告聴取の件 [ICT教育推進局長兼 学校教育局指導担当局長報告]

質 疑

1. 鶴羽 芳代子 委員 (自民) ~ 「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントについて

質 問

1. 畠山 みのり 委員 (民主) ~ 誰もが安心して受験できる体制整備について
1. 石川 さわ子 委員 (結志) ~ 学校教育における子どもの権利保障に関する取組について
1. 平出 陽子 委員 (民主) ~ 教員の養成・採用について

■ 2月9日 (月) 開議 午後1時6分
散会 午後1時33分
第11委員会室
委員長 太田 憲之 (自民)

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和7年度学校における働き方改革北海道ア

クション・プランに係る取組状況調査結果に関する報告聴取の件 [教職員局長報告]

1. 「北海道アクション・プラン（第3期）」の一部改訂案に関する報告聴取の件
[教職員局長報告]

質 疑

1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～「北海道アクション・プラン（第3期）」の一部改訂案について

質 問

1. 戸田 安彦 委員（自民）
～国による公立小学校の給食費無償化の件について
1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～国による公立小学校の給食費無償化の件について

■ 2月19日（木） 開議 午前10時5分
散会 午前10時41分
第11委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[教育部長兼教育職員監、学事課長説明]
1. 教員育成指標の改訂に関する報告聴取の件
[学校教育局長報告]
1. 北海道部活動の地域展開に関する推進計画（案）に関する報告聴取の件
[学校教育局長報告]

質 疑

1. 平出 陽子 委員（民主）
～北海道部活動の地域展開に関する推進計画（案）について

■ 3月18日（水） 開議 午前10時9分
散会 午前10時36分
第11委員会室
委員長 太田 憲之（自民）

開議前

1. 委員の委員会所属変更の報告

議案審査の結果

議案第43号

北海道学校職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案 （原案可決）

請願審査の結果

請願第29号

ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件 （継続審査）

請願第30号

私立学校生徒の学費無償化を求める件 （継続審査）

請願第31号

私学の経常費及び授業料助成の増額に関する件 （継続審査）

請願第32号

北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件 （継続審査）

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～教員募集のホームページについて
1. 平出 陽子 委員（民主）
～高等学校の特別支援教育の専門性を有する教員について

特 別 委 員 会

産炭地域振興・GX推進・ エネルギー調査特別委員会

■ 1月15日（木） 開議 午前10時13分
散会 午前10時54分
第7委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部長]

議 事

1. 道外調査変更の件 [決定]
1. 金融・資産運用特区の改正提案（案）に関する報告聴取の件
[GX推進局GX特区推進担当局長報告]
1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [資源エネルギー局長報告]
1. 泊発電所3号機の再稼働に係る国への同意回答・要請及び北電への要請に関する報告聴取の件 [資源エネルギー局長報告]

質 問

1. 市橋 修治 委員（民主）
～泊原発工事計画認可申請等について

■ 2月19日（木） 開議 午後1時9分
散会 午後1時46分
第7委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

議 事

1. 道外調査変更の件 [決定]
1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[経済部長、総務部危機管理監説明]
1. ゼロカーボン北海道推進計画の改定案に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局長報告]
1. 「北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】」の改定案に関する報告聴取の件
[GX推進局新エネルギー担当局長報告]
1. 「北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン（改訂版）」案に関する報告聴取の件

[AI・DX推進局次世代半導体戦略室長報告]

質 問

1. 市橋 修治 委員（民主）
～原発の安全について

■ 3月18日（水） 開議 午後1時6分
散会 午後2時53分
第7委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

開議前

1. 故角田一委員の逝去を悼み黙禱
1. 委員の委員会所属変更報告及び委員紹介

請願審査の結果

請願第2号

特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件（継続審査）

請願第3号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件（継続審査）

請願第4号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件（継続審査）

請願第5号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件（継続審査）

請願第6号

北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件（継続審査）

請願第7号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件（継続審査）

請願第8号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件（継続審査）

請願第9号

「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多核種除去システムにより処理された汚染水を海

洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件
(継続審査)

請願第10号

発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件 (継続審査)

請願第11号

「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件
(継続審査)

請願第23号

発電設備設置に関する北海道独自の施設撤去・廃棄費用前受金制度制定を求める件
(継続審査)

請願第24号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査及び施設受入れに関する北海道民の意志を問う住民投票実施を求める件
(継続審査)

請願第25号

北海道電力泊原子力発電所の安全性審査に関する原子力規制委員会の新規制基準に適合するという審査結果案の了承を見直すよう国に進言を求める件
(継続審査)

請願第26号

北海道電力泊原子力発電所3号機の再稼働についての件
(継続審査)

請願第27号

北海道電力泊原子力発電所3号機の再稼働についての件
(継続審査)

請願第28号

原子力防災計画の実効性が確認されるまで泊原子力発電所3号機の再稼働に反対することについての件
(継続審査)

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]

質 問

1. 戸田 安彦 委員 (自民)
～エネルギー政策について

1. 高橋 亨 委員 (民主)
～泊原発について

1. 村田 憲俊 委員 (自民)
～エネルギー政策について

1. 田中 英樹 委員 (公明)
～再エネ事業者の対応について

北方領土対策特別委員会

■ 1月15日 (木) 開議 午前10時8分
散会 午前10時16分
第8委員会室
委員長 久保秋雄太 (自民)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、北方領土対策本部長]

議 事

1. 「北方領土の日」特別啓発期間に関する報告聴取の件

[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]

1. 「2026北方領土フェスティバル」参加の件 [決定]

1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件

[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]

■ 2月10日 (火) 開議 午前10時3分
散会 午前10時8分
第8委員会室
委員長 久保秋雄太 (自民)

議 事

1. 「2026北方領土フェスティバル」参加報告の件 [委員長報告]

1. 「北方領土の日」特別啓発期間に関する報告聴取の件

[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]

■ 2月19日 (木) 開議 午後1時9分
散会 午後1時12分
第8委員会室
副委員長 瀧上綾子 (民主)

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]

■ 3月18日（水） 開議 午後1時3分
散会 午後1時8分
第8委員会室
委員長 久保秋雄太（自民）

開議前

1. 委員の辞任報告

議 事

1. 議席の一部変更の件 [決定]
1. 「北方領土の日」特別啓発期間の取組に関する報告聴取の件
[北方領土対策本部北方領土対策局長報告]

新 幹 線 ・ 総 合 交 通 体 系 対 策 特 別 委 員 会

■ 1月15日（木） 開議 午前10時13分
散会 午前11時11分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総合政策部交通企画監]

議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和8年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件
[総合政策部次長兼交通政策局長報告]
1. 北海道運輸交通審議会小委員会等の開催結果に関する報告聴取の件
[総合政策部次長兼交通政策局長報告]
1. 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の事業費に関する報告聴取の件
[交通政策局新幹線担当局長報告]

質 疑

1. 滝口 直人 委員（自民）
～北海道運輸交通審議会小委員会等の開催結果について
1. 佐藤 禎洋 委員（自民）
～北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の事業費について
1. 赤根 広介 委員（結志）
～北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の事業費について

■ 2月10日（火） 開議 午前10時4分
散会 午前11時8分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 「第3回北海道新幹線札幌延伸推進会議」出席報告の件 [委員長報告]
1. 第3回北海道新幹線札幌延伸推進会議の開催結果に関する報告聴取の件
[交通政策局新幹線担当局長報告]
1. エア・カナダによる「新千歳＝バンクーバー線」の新規就航に関する報告聴取の件
[航空港湾局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～第3回北海道新幹線札幌延伸推進会議の開催結果について
～エア・カナダによる「新千歳＝バンクーバー線」の新規就航について

質 問

1. 赤根 広介 委員（結志）
～雪害対策について

■ 2月19日（木） 開議 午後1時6分
散会 午後1時18分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]
1. 北海道運輸交通審議会第3回地域交通小委員会の開催結果に関する報告聴取の件
[総合政策部次長兼交通政策局長報告]
1. 第5回重点戦略小委員会及び第3回北海道運輸交通審議会の開催結果に関する報告聴取の件 [総合政策部次長兼交通政策局長報告]

■ 3月18日（水） 開議 午後1時5分
散会 午後1時43分
第9委員会室
委員長 大越 農子（自民）

議 事

1. 第10回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開

催結果に関する報告聴取の件

[交通政策局鉄道担当局長報告]

1. 令和8年度国内及び国際航空路線の状況に関する報告聴取の件 [航空港湾局長報告]

1. 令和6年度道管理空港の空港別収支の試算結果に関する報告聴取の件

[航空港湾局施設管理担当局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員（結志）
～第10回道南いさりび鉄道沿線地域協議会の開催結果について

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

- 1月15日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時36分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総合政策部地域振興監]

議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 地方創生予算（令和8年度案、令和7年度補正）の概要に関する報告聴取の件
[地域創生局長報告]

質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～地方創生の視点からの高校支援・人材育成予算の確保について

- 2月10日（火） 開議 午前10時4分
散会 午前10時7分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 地方支分部局と道が連携した市町村の課題解決サポートに関する報告聴取の件
[地域創生局長報告]

- 2月19日（木） 開議 午後1時7分
散会 午後1時16分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部地域振興監説明]
1. 「第3期北海道創生総合戦略改訂版（原案）」に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

- 3月18日（水） 開議 午後1時5分
散会 午後1時29分
第4委員会室
委員長 白川 祥二（結志）

議案審査の結果

議案第52号

北海道道州制特別区域計画の変更に関する件
（原案可決）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 令和7年度移住・交流の取組に関する報告聴取の件
[地域創生局地域づくり担当局長報告]

質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～ジェンダーギャップと人口減少について

子ども政策調査特別委員会

- 1月15日（木） 開議 午前10時7分
散会 午前11時
第6委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、保健福祉部子ども応援社会推進監]

議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]

質 問

1. 木葉 淳 委員（民主）
～こども誰でも通園制度の全道一斉導入に向けた道の対応について
1. 小泉 真志 委員（民主）
～子どもの権利擁護について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～社会的養育・療育が必要な子ども等への支援について

■ 2月10日（火） 開議 午前10時4分
散会 午前10時10分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 令和6年度道立児童相談所における児童虐待に関する相談対応状況及び被措置児童等虐待の状況に関する報告聴取の件
〔子ども政策局子育て支援担当局長報告〕

■ 2月19日（木） 開議 午後1時4分
散会 午後1時14分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
〔保健福祉部子ども応援社会推進監説明〕
1. 第2期北海道ケアラー支援推進計画（案）に関する報告聴取の件
〔子ども政策局子育て支援担当局長報告〕

■ 3月18日（水） 開議 午後1時3分
散会 午後1時15分
第6委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 令和7年度こどもの意見反映推進事業実施に関する報告聴取の件
〔保健福祉部次長兼
子ども施策連携担当局長報告〕

質 問

1. 沖田 清志 委員（民主）
～室蘭児童相談所苫小牧分室について

食と観光調査特別委員会

■ 1月15日（木） 開議 午前10時11分
散会 午前10時35分
第5委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

開議前

1. 新年の挨拶 〔委員長、経済部観光振興監〕

議 事

1. 令和8年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件
〔経済部観光振興監、経済部食産業振興監、農政部食の安全・みどりの農業推進監報告〕
1. 高病原性鳥インフルエンザへの対応に関する報告聴取の件
〔食の安全・みどりの農業推進局長報告〕

質 問

1. 早坂 貴敏 委員（自民）
～観光庁が実施しているパブリックコメントについて

■ 2月10日（火） 開議 午前10時4分
散会 午前10時26分
第5委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

議 事

1. 統合型リゾート（ＩＲ）に関する有識者懇談会の開催結果に関する報告聴取の件
〔観光局長報告〕
1. 死亡牛のＢＳＥ（牛海綿状脳症）検査体制に関する報告聴取の件
〔食の安全・みどりの農業推進局長報告〕

質 疑

1. 板谷 よしひさ 委員（自民）
～統合型リゾート（ＩＲ）に関する有識者懇談会の開催結果について
1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～統合型リゾート（ＩＲ）に関する有識者懇談会の開催結果について

■ 2月19日（木） 開議 午後1時7分
散会 午後1時39分
第5委員会室
副委員長 丸岩浩二（自民）

議 事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 令和8年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[経済部観光振興監、経済部食産業振興監、農政部食の安全・みどりの農業推進監説明]
1. 第6期「北海道観光のくにつくり行動計画」（案）に関する報告聴取の件
[観光局長報告]
1. 令和7年度上期観光入込客数調査に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 「統合型リゾート（IR）に関する基本的な考え方」の改訂に向けた中間整理に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 第6期「北海道アウトドア活動・アドベンチャータラベル振興推進計画」（案）に関する報告聴取の件 [観光局誘客担当局長報告]
1. 第2次北海道食品ロス削減推進計画（案）に関する報告聴取の件
[食の安全・みどりの農業推進局長報告]

■ 3月18日（水） 開議 午後1時4分
散会 午後1時25分
第5委員会室
委員長 畠山みのり（民主）

議案審査の結果

議案第19号

北海道宿泊税基金条例案 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 高病原性鳥インフルエンザへの対応に関する報告聴取の件
[食の安全・みどりの農業推進局長報告]

質 問

1. 板谷 よしひさ 委員（自民）
～IR推進について
1. 鶴羽 芳代子 委員（自民）
～施設観戦型スポーツツーリズムについて

予算特別委員会

■ 3月9日(月) 開会 午後5時28分
散会 午後5時38分
第1委員会室
委員長 浅野 貴博(自民)

- ① 委員長に浅野貴博委員(自民)、副委員長に中川浩利委員(民主)を選出。
- ② 審査の方法について、議案第61号ないし第74号については、先議することとし、本委員会において審査を行い、質疑は関係部ごとに行うことに決定。

議案第1号ないし第18号、第23号及び報告第1号については、3分科会を設置、質疑を行うこととし、第1分科会は委員15人、所管は総務部、総合政策部、保健福祉部、出納局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員15人、所管は環境生活部、建設部、企業局、教育委員会及び収用委員会、第3分科会は委員15人、経済部、農政部、水産林務部、労働委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。

各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。

先議に係る議案及び各分科会の審査において質疑保留となった事項については、それぞれ本委員会において総括質疑を行うことに決定。

- ③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会(委員15人)

岡田 遼(民主)	伊東 尚悟(自民)
早坂 貴敏(自民)	石川さわ子(結志)
寺島 信寿(公明)	木葉 淳(民主)
和田 敬太(自民)	宮下 准一(自民)
内田 尊之(自民)	大越 農子(自民)
赤根 広介(結志)	広田まゆみ(民主)
平出 陽子(民主)	吉田 祐樹(自民)
吉田 正人(自民)	

○第2分科会(委員15人)

今津 寛史(自民)	武市 尚子(自民)
鶴羽芳代子(自民)	田中 勝一(民主)
海野 真樹(公明)	水口 典一(結志)
宮崎アカネ(民主)	林 祐作(自民)

渡邊 靖司(自民)	安住 太伸(自民)
桐木 茂雄(自民)	中川 浩利(民主)
畠山みのり(民主)	荒当 聖吾(公明)
中司 哲雄(自民)	

○第3分科会(委員15人)

小林千代美(民主)	黒田 栄継(自民)
藤井 辰吉(自民)	水間 健太(自民)
鈴木 一磨(民主)	渕上 綾子(民主)
植村 真美(自民)	滝口 直人(自民)
佐藤 禎洋(自民)	中野 秀敏(自民)
沖田 清志(民主)	田中 英樹(公明)
真下 紀子(共産)	佐藤 伸弥(結志)
喜多 龍一(自民)	

- ④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。
- ⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。
- ⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、補正予算先議に係る通告は、各派の質疑・質問時間の範囲内で、審査日の前日までに提出すること、発言の順位は本会議における一般質問に準じることと決定。
- ⑦ 議席について、別紙議席表のとおりとすることに決定。
- ⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとすることに決定。

理事に、宮下准一委員(自民)、渡邊靖司委員(自民)、滝口直人委員(自民)、渕上綾子委員(民主)、木葉淳委員(民主)、宮崎アカネ委員(民主)、水口典一委員(結志)、海野真樹委員(公明)を選出。

- ⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長の承認を受

けることに決定。

- ⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

■ 3月10日（火） 開議 午前10時2分
散会 午前10時59分
第1委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

- ① 議案第61号ないし第74号（先議案件）を一括議題とし、質疑に入り、

黒田 栄継 委員（自民）から、

- 1 今年度の財政運営について
- 2 新基本計画実装・農業構造転換支援事業費について
- 3 中小企業総合振興資金貸付金について等について

淵上 綾子 委員（民主）から、

- 1 財政運営について
- 2 中小企業総合振興資金貸付金について
- 3 新基本計画実装・農業構造転換支援事業について等について

真下 紀子 委員（共産）から、

- 1 消費税について
- 2 道営住宅事業特別会計について等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長、総合政策部長兼地域振興監、経済部長、農政部長及び建設部建築企画監他から答弁があって、質疑を終結。

- ② 先議に係る付託議案に対する意見調整の結果、議案第65号は意見の一致をみるに至らなかったことを報告。

- ③ 議案第65号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

- ④ 議案第61号ないし第64号及び第66号ないし第74号を問題とし、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

- ⑤ 先議に係る付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。

第1分科会

■ 3月9日（月） 開会 午後5時40分
散会 午後5時50分
第1委員会室
第1分科委員長
宮下 准一（自民）

- ① 分科委員長に宮下准一委員（自民）、分科副委員長に木葉淳委員（民主）を選出。

- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、伊東尚悟委員（自民）、岡田遼委員（民主）、石川さわ子委員（結志）、寺島信寿委員（公明）を選出。

■ 3月12日（木） 開議 午前10時1分
散会 午後4時35分
第1委員会室
第1分科委員長
宮下 准一（自民）

- ① 公安委員会所管に対する質疑に入り、早坂 貴敏 委員（自民）から、

- 1 自転車への交通反則通告制度の導入について
- 2 官民連携による交通事故防止対策について等について質疑、意見及び要望があり、交通部長他から答弁があって、公安委員会所管に関する質疑を終結。

- ② 保健福祉部所管に対する質疑に入り、伊東 尚悟 委員（自民）から、

- 1 地域医療の確保について
- 2 介護サービス提供体制の確保について
- 3 子ども施策について等について

岡田 遼 委員（民主）から、

- 1 避難行動要支援者及び個別避難計画について
- 2 保育人材の確保について等について

早坂 貴敏 委員（自民） から、

- 1 福祉施策について
- 2 障がい者施策について
- 3 感染症対策について
- 4 ケアラー支援について
- 5 依存症対策について
- 6 子どもと女性の安心と安全について

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 北海道障がい者条例の活用状況の検証について

等について

石川 さわ子 委員（結志） から、

- 1 子どもの権利等に関する取組について
- 2 若者の薬物依存について
- 3 認知症の人や家族を支える取組について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 児童虐待防止対策の推進について
- 2 医療的ケア児について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■ 3月13日（金） 開議 午前10時
散会 午後5時55分
第1委員会室
第1分科委員長
宮下 准一（自民）

① 保健福祉部所管に対する質疑を継続し、

平出 陽子 委員（民主） から、

- 1 北海道困難女性支援基本計画について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 子ども政策について
- 2 地域医療と道民福祉について

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

② 総合政策部所管に対する質疑に入り、

和田 敬太 委員（自民） から、

- 1 北海道グローバル戦略について
- 2 交通政策について

等について

岡田 遼 委員（民主） から、

- 1 地域公共交通事業者・運送事業者臨時支援事業費について

- 2 地域公共交通対策について

等について

大越 農子 委員（自民） から、

- 1 地方創生について

等について

木葉 淳 委員（民主） から、

- 1 北海道日本ハムファイターズ2軍施設の道内移転に関するサポートチームについて
- 2 「生涯活躍のまち」について
- 3 交通政策について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 地方創生と人口減少について
- 2 交通政策について

等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 道内空港について
- 2 自転車の利活用の促進について
- 3 道総研について

等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 北海道水資源条例と広域土地利用管理について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長兼地域振興監他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

③ 選挙管理委員会所管に対する質疑に入り、

木葉 淳 委員（民主） から、

- 1 第51回衆議院議員総選挙について

等について質疑、意見及び要望があり、選挙管理委員会事務局長他から答弁があって、選挙管理委員会所管に関する質疑を終結。

■ 3月16日（月） 開議 午後1時2分
閉会 午後5時20分
第1委員会室
第1分科委員長
宮下 准一（自民）

① 総務部所管に対する質疑に入り、

伊東 尚悟 委員（自民） から、

- 1 行政運営について
- 2 防災対策について
- 3 原子力防災対策について等について

岡田 遼 委員（民主） から、

- 1 財政運営について
- 2 デジタル人材の育成について
- 3 防災対策について
- 4 泊原発の再稼働に係る課題等について等について

和田 敬太 委員（自民） から、

- 1 財政運営について
- 2 知事公館・近代美術館エリアについて
- 3 軽油引取税について等について

広田 まゆみ 委員（民主） から、

- 1 地域との共生に関する知事メッセージに基づく情報公開制度の検証と見直しについて等について

大越 農子 委員（自民） から、

- 1 人事施策について等について

石川 さわ子 委員（結志） から、

- 1 原子力防災について等について

寺島 信寿 委員（公明） から、

- 1 行財政運営について
- 2 地方公会計について
- 3 札幌医科大学について等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 庁舎管理について等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

① 分科委員長に渡邊靖司委員（自民）、分科副委員長に宮崎アカネ委員（民主）を選出。

② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に、今津寛史委員（自民）、田中勝一委員（民主）、水口典一委員（結志）、海野真樹委員（公明）を選出。

■ 3月12日（木） 開議 午前10時
散会 午後5時10分
第2委員会室
第2分科委員長
渡邊 靖司（自民）

① **企業局所管に対する質疑**に入り、
鶴羽 芳代子 委員（自民） から、

- 1 企業局の経営について等について

滝口 信喜 委員（結志） から、

- 1 企業局の経営環境について等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、

- 1 電気事業について
- 2 工業用水道事業について

等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者他から答弁があつて、企業局所管に関する質疑を終結。

② **建設部所管に対する質疑**に入り、
安住 太伸 委員（自民） から、

- 1 道路除排雪における市町村との連携について
- 2 街路樹の維持管理等について等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 除排雪について
- 2 道路のポットホールについて等について

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 建設産業における担い手の確保・育成について
- 2 公共工事の品質確保に関する北海道の取組方針の見直しについて
- 3 居住支援について等について

第2分科会

■ 3月9日（月） 開会 午後5時40分
散会 午後5時49分
第2委員会室
第2分科委員長
渡邊 靖司（自民）

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 冬期間の歩道について
- 2 住宅セーフティーネットについて
- 3 河川整備などにおける環境への配慮について

今津 寛史 委員（自民） から、

- 1 道道の整備について
 - 2 除雪体制の確保について
- 等について

水口 典一 委員（結志） から、

- 1 インフラの老朽化対策について
 - 2 住宅着工について
 - 3 空き家対策について
- 等について

桐木 茂雄 委員（自民） から、

- 1 釧路圏道立広域公園について
- 等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 道路啓開計画について
 - 2 河川の維持管理について
 - 3 道営住宅の跡地の管理について
- 等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 公営住宅について
- 等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

③ 環境生活部所管に対する質疑に入り、

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 エゾシカ対策について
 - 2 ヒグマ対策について
- 等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 スポーツ振興について
- 等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 3月13日（金） 開議 午前10時
散会 午後4時20分
第2委員会室
第2分科委員長
渡邊 靖司（自民）

① 環境生活部所管に対する質疑を継続し、

鶴羽 芳代子 委員（自民） から、

- 1 特殊詐欺対策について
 - 2 PCB廃棄物の処理について
 - 3 北海道における縄文世界遺産に係る関連事業の全体計画について
 - 4 アイヌ施策の推進について
 - 5 自然公園における受入れ環境の整備について
- 等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 アイヌ政策について
- 等について

武市 尚子 委員（自民） から、

- 1 再犯防止の推進について
 - 2 動物愛護センターについて
- 等について

水口 典一 委員（結志） から、

- 1 交通安全対策について
 - 2 ごみ処理について
 - 3 野生鳥獣対策について
 - 4 スポーツ振興について
- 等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 縄文世界遺産登録5周年の取組について
 - 2 スポーツ振興について
 - 3 ヒグマ対策について
- 等について

畠山 みのり 委員（民主） から、

- 1 「北海道みんなの日」について
 - 2 選択的夫婦別姓制度について
 - 3 生物多様性保全と土地利用等について
 - 4 土壌汚染対策について
- 等について

山崎 真由美 議員（維新） から、

- 1 飲酒運転対策について
 - 2 消費者を守る取組について
- 等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② 教育委員会所管に対する質疑に入り、

檜垣 尚子 委員（自民） から、

- 1 北海道立近代美術館リニューアルについて
- 2 食育の推進について
- 3 高校入試について

4 「こどもまんなか社会」の実現について
等について

田中 勝一 委員（民主） から、
1 道立近代美術館のリニューアルについて
等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があ
って、議事進行の都合により散会。

■ 3月16日（月） 開議 午後1時1分
閉会 午後4時52分
第2委員会室
第2分科委員長
渡邊 靖司（自民）

① 教育委員会所管に対する質疑を継続し、
武市 尚子 委員（自民） から、

- 1 学校における働き方改革について
- 2 高校教育の充実について
- 3 いじめ・不登校対策について
等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、
1 高校入試における事務手続について
等について

今津 寛史 委員（自民） から、
1 部活動の地域展開について
2 中学校技術・家庭科（技術分野）の指導体制
充実について
3 地学協働の推進について
4 道立特別支援学校で使用する教科書について
5 高校配置計画について
等について

水口 典一 委員（結志） から、
1 教員不足について
2 部活動の地域展開について
3 資質・能力向上に向けた教育の推進について
4 義務教育学校について
5 ヤングケアラーへの支援について
等について

荒当 聖吾 委員（公明） から、
1 芸術文化に触れる機会の創出について
2 高校を中退した生徒の学び直しについて
3 地域連携校の充実について
4 特別支援学校の教室不足について
5 教員確保に向けた取組について
等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 教育課程について
- 2 教員不足について
- 3 教職員の自腹について
等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があ
って、教育委員会所管に関する質疑を終結。

第3分科会

■ 3月9日（月） 開会 午後5時40分
散会 午後5時50分
第3委員会室
第3分科委員長
滝口 直人（自民）

- ① 分科委員長に滝口直人委員（自民）、分科副委員長に淵上綾子委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
理事に、黒田栄継委員（自民）、小林千代美委員（民主）、佐藤伸弥委員（結志）、田中英樹委員（公明）を選出。

■ 3月12日（木） 開議 午前10時3分
散会 午後5時30分
第3委員会室
第3分科委員長
滝口 直人（自民）

- ① 水産林務部所管に対する質疑に入り、
植村 真美 委員（自民） から、
1 スマート林業の推進について
2 森林づくりを担う人材の確保について
3 道産木材の利用拡大について
等について

小林 千代美 委員（民主） から、
1 森林環境譲与税の活用について
等について

佐藤 禎洋 委員（自民） から、
1 道産水産物の消費拡大について

2 太平洋クロマグロの資源管理について
等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 アキサケの不漁対策等について
- 2 北の森づくり専門学院について
- 3 森林管理等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 アキサケ資源対策について
- 2 ホタテガイ漁業について
- 3 森林での違法開発行為について

田中 英樹 委員（公明） から、

- 1 養殖の推進について
 - 2 大規模木材加工施設の進出について
- 等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所管に関する質疑を終結。

② **農政部所管に対する質疑**に入り、

黒田 栄継 委員（自民） から、

- 1 北海道食品ロス削減推進計画について
 - 2 野生鳥獣による農業被害防止対策の強化について
 - 3 畑作農業の推進について
 - 4 酪農対策について
 - 5 農業大学校について
 - 6 協同農業普及事業について
 - 7 担い手対策について
 - 8 営農型太陽光発電と優良農地の確保について
 - 9 ホッカイドウ競馬について
 - 10 農村ツーリズムについて
 - 11 農業農村整備の推進について
- 等について

淵上 綾子 委員（民主） から、

- 1 新基本計画実装・農業構造転換支援事業について
 - 2 綿羊について
 - 3 農業経営について
 - 4 国への要請書等について
 - 5 飲食料品の消費税をゼロにすることによる農業者の影響について
 - 6 国有農地の管理について
- 等について

植村 真美 委員（自民） から、

- 1 農水産物の輸出拡大について
 - 2 ワインブドウの苗木品質確保について
 - 3 米政策について
- 等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 畑作振興等について
 - 2 酪農・畜産対策について
 - 3 鳥獣被害対策等について
 - 4 持続可能な価格形成等について
- 等について

佐藤 伸弥 委員（結志） から、

- 1 畑作農業の振興について
 - 2 酪農の振興について
- 等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ **3月13日（金）** 開議 午前10時2分
 散会 午後5時3分
 第3委員会室
 第3分科委員長
 滝口 直人（自民）

① **農政部所管に対する質疑**を継続し、

田中 英樹 委員（公明） から、

- 1 酪農振興について
 - 2 果樹農業の振興について
 - 3 農業農村整備の着実な推進について
- 等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 農業者の就業環境改善等について
 - 2 競馬事業等について
- 等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

② **経済部所管に対する質疑**に入り、

水間 健太 委員（自民） から、

- 1 観光振興について
- 2 統合型リゾートについて
- 3 宿泊税について
- 4 ゼロカーボン北海道推進計画の見直しについて

- 5 洋上風力について
 - 6 苫小牧エリアにおける脱炭素関連事業の推進について
 - 7 第2期北海道Society5.0推進計画について
 - 8 AIをはじめとするデジタル技術の活用について
 - 9 半導体関連産業の振興について
- 等について

沖田 清志 委員（民主） から、

- 1 観光施策について
 - 2 経済対策について
 - 3 苫東開発について
- 等について

藤井 辰吉 委員（自民） から、

- 1 中小・小規模事業者の価格転嫁について
 - 2 産業振興について
 - 3 雇用対策について
 - 4 道立高等技術専門学院について
 - 5 北海道プロフェッショナル人材センター事業について
- 等について

小林 千代美 委員（民主） から、

- 1 観光施策について
 - 2 半導体関連産業の振興について
- 等について

佐藤 禎洋 委員（自民） から、

- 1 食産業の振興について
- 等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ 3月16日（月） 開議 午後1時3分
閉会 午後6時
第3委員会室
第3分科委員長
滝口 直人（自民）

- ① 経済部所管に対する質疑を継続し、
滝口 信喜 委員（結志） から、
 - 1 泊発電所3号機の再稼働について
 - 2 洋上風力発電の現状と未来への投資について
 - 3 道立高等技術専門学院について
 - 4 観光振興について等について

道見 泰憲 委員（自民） から、

- 1 宿泊税について
- 等について

田中 英樹 委員（公明） から、

- 1 観光政策について
 - 2 地域の観光産業の支援について
 - 3 IRについて
 - 4 産業人材の確保などについて
- 等について

淵上 綾子 委員（民主） から、

- 1 各種補助金・支援金等について
 - 2 雇用・労政について
 - 3 適切な価格転嫁について
 - 4 エネルギー政策について
- 等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 観光施策等について
- 2 エネルギー政策等について

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

予算特別委員会

■ 3月17日（火） 開議 午前10時3分
閉会 午後5時11分
第1委員会室
委員長 浅野 貴博（自民）

- ① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。
- ② 各分科会において保留された事項について、
知事に対する総括質疑に入り、
林 祐作 委員（自民） から、
 - 1 ヒグマ対策について
 - 2 地域医療の確保について
 - 3 交通政策について
 - 4 建設産業における担い手の確保・育成について
 - 5 AIをはじめとするデジタル技術の活用について
 - 6 行政運営について
 - 7 産業振興について

等について

鈴木 一磨 委員（民主） から、

- 1 生物多様性保全と土地利用等について
- 2 エネルギー政策について
- 3 半導体関連産業の振興について
- 4 交通政策について
- 5 畑作振興等について
- 6 酪農・畜産対策について
- 7 森林管理等について
- 8 観光施策について
- 9 経済対策について

等について

赤根 広介 委員（結志） から、

- 1 野生鳥獣対策について
- 2 畑作農業の振興について
- 3 子どもの権利等に関する取組について
- 4 地方創生と人口減少について
- 5 観光振興について
- 6 庁舎管理について
- 7 泊発電所 3 号機の再稼働について

等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 札幌医科大学について
- 2 道内空港について
- 3 スポーツ振興について
- 4 ヒグマ対策について
- 5 観光政策について
- 6 産業人材の確保などについて

等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 観光施策等について

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、総括質疑を終結。

③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。

④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第 1 号、第 3 号、第 6 号、第 7 号、第 11 号、第 12 号、第 14 号、第 17 号及び第 23 号は意見の一致をみるに至らなかった旨の報告の後、畠山みのり委員（民主）外 2 名から議案第 1 号については撤回し、組替えの上再提出を求める動議が提出され、小林千代美委員（民主）から提出者の説明。討論に入り、真下紀子委員（共産）から討論の後、動議の採決に入り、起立採

決の結果、起立少数をもって動議を否決することに決定。

次に、議案第 1 号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第 3 号、第 6 号、第 7 号、第 11 号、第 12 号、第 14 号、第 17 号及び第 23 号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第 2 号、第 4 号、第 5 号、第 8 号ないし第 10 号、第 13 号、第 15 号、第 16 号、第 18 号及び報告第 1 号を問題とし、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

⑤ 付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。

⑥ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、挨拶があつて閉会。

北海道議会議席表

令和8年2月

自民党・道民会議
52名

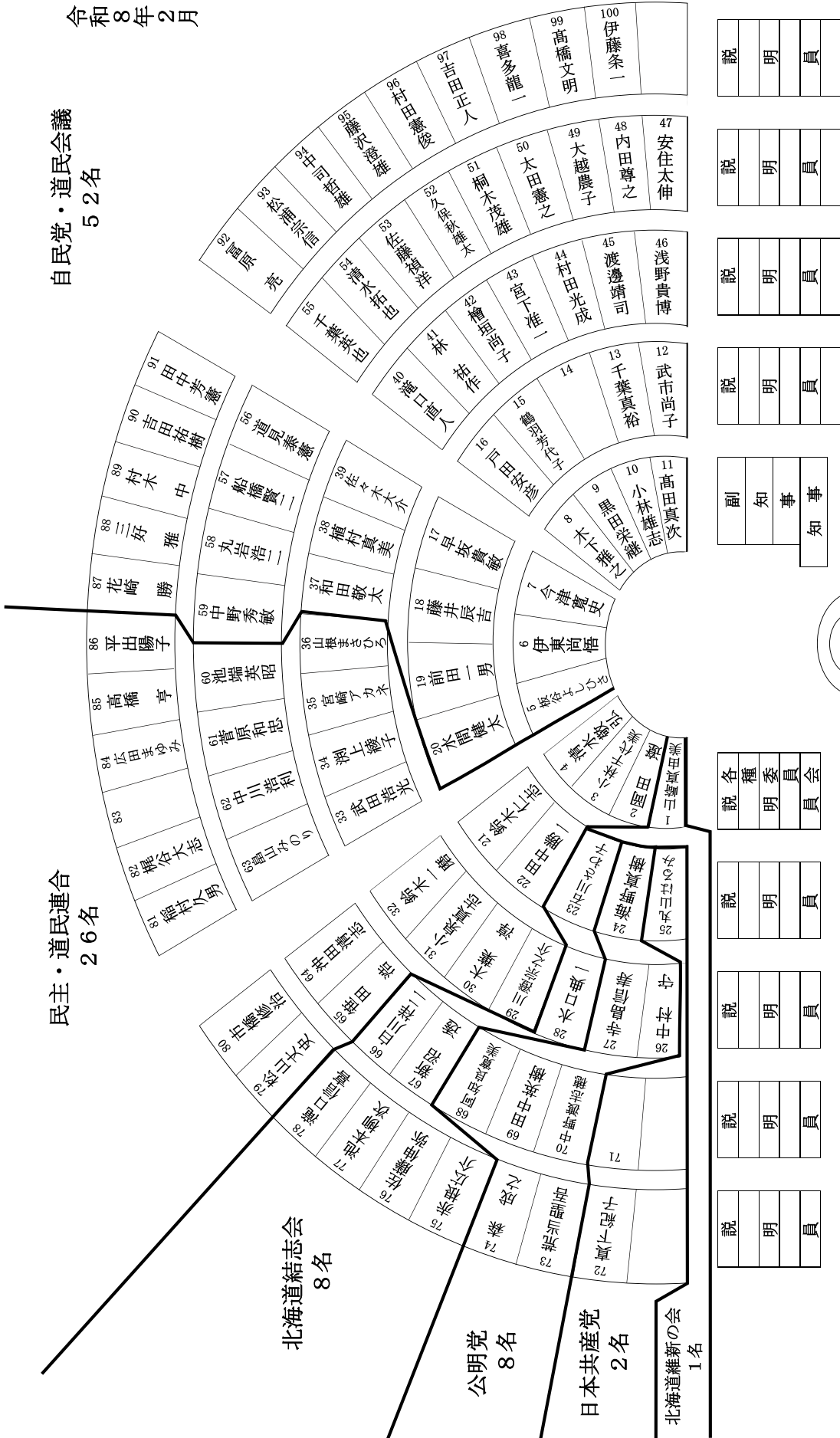
民主・道民連合
26名

北海道結志会
8名

公明党
8名

日本共産党
2名

北海道維新の会
1名



演壇

事務局職員

議長 事務局長

説明員

説明員

説明員

説明員

副知事

知事

説明員

説明員

説明員

説明員

説明員

説明員

説明員

1月の出来事

- 7日 ○アメリカのドナルド・トランプ大統領は、気候変動対策に取り組む多くの機関を含む、数十の国際組織からアメリカを脱退させた。脱退した66団体のうち、ほぼ半数が国連の機関で、この中には地球温暖化対策の国際的な枠組みである国連気候変動枠組条約（UNFCCC）も含まれている。
- 9日 ○栃木県立高校の生徒の暴行動画がSNSで拡散されたことを受け、文部科学省は、各都道府県の教育長等を対象とした緊急会議を開いた。また、いじめ防止対策の関係省庁会議も開き、警察庁などと今後の対応を検討した。
- 13日 ○災害時に被災地の救援活動拠点としてキャンピングカーを活用するため、北海道は、全国の製造販売業者169社が加盟する（一社）日本RV協会（横浜市）と協定を結んだ。同協会と都道府県との協定は6例目。災害時に道が要請すれば、同協会が全国の会員に呼びかけてキャンピングカーを被災地に派遣し、復旧活動を支援する応援派遣職員等が宿泊、休憩できる。
- 14日 ○北海道連合海区漁業調整委員会と北海道さけ・ます増殖事業協会によると、秋サケの沿岸での漁獲数と人工ふ化用となる河川での捕獲数を合わせた2025年の道内来遊数（速報値）は、前年比61.2%減の685万8,947匹だった。1976年以来、49年ぶりに1千万匹を下回った。専門家は、漁の主力となる4年魚が減ったことが要因とみている。
- 19日 ○高市早苗首相（自民党総裁）は記者会見で、1月23日に召集される通常国会の冒頭で、衆議院を解散すると表明した。衆議院議員選挙（総選挙）は1月27日に公示され、2月8日に投票と開票が行われる。
- 21日 ○2025年の訪日外国人客数は、前年比16%増の約4,270万人になった。新型コロナ禍後の需要の回復や円安の影響により、2年連続で過去最高を更新し、初めて4,000万人を突破した。訪日客による25年の消費額も17%増の約9.5兆円となり、3年連

続で過去最高を更新した。

○犯罪被害者の精神的、身体的負担などの軽減を図るため、道は支援を一元的に提供できるように関係機関が連携する初の制度「多機関ワンストップサービス」を始めた。道が立案した計画を基に、各機関が被害者を支援する。犯罪被害者はこれまで各機関に個別に相談していたが、ワンストップで各種支援を受けられるようになった。

○北海道は、昨年12月5日に行った国の特別天然記念物タンチョウの本年度第1回越冬分布調査の結果を発表した。飼育を含めた総個体数は1,136羽で、野生個体は前年同日比17%増の1,098羽だった。地域別では釧路管内が最多の6割を占めたが、十勝や道央へ分散傾向が続いた。

25日 ○札幌市では雪雲が流れ込んだ影響で大雪となり、積雪が1メートルを超えた。1月として積雪1メートルを超えるのは2005年以来21年ぶりで、午前5時までの6時間降雪量は28センチと、1月の観測史上最多を記録した。市民は雪かきに追われたほか、雪道で車の立ち往生が相次いだ。JR北海道は札幌駅発着列車の運転を見合わせ、特急54本を含む474本が運休するなど交通網に大きな影響が出た。札幌市は除排雪に関する緊急会議を開き、今後の対応を協議した。

26日 ○衆議院議員選挙の公示日を前に、慶應義塾大学 X Dignityセンターは、報道機関へのオールドメディア批判（情報の偏りや誤りに対する批判）が強まる中、報道機関がAI時代における民主主義の担い手としての役割を果たすべきだとして、報道機関向けの提言を公表した。提言では、アテンション・エコノミーとの適切な距離の確保や、公共的基盤を支えるための説明責任の強化、選挙報道の質的公平性の確保などを求めた。

29日 ○北海道財務局は、全国財務局長会議で、道内の1月の景気判断を「持ち直している」と報告し、前回10月から据え置いた。生産性向上の取り組みが各産業で進み、設備投資を2四半期ぶりに「増加見込み」とした。一方、生産活動は「弱含んでいる」と7四半期ぶりに下方修正。

2月の出来事

2日 ○内閣府と海洋研究開発機構(JAMSTEC)は、南鳥島沖でのレアアース試掘に初めて成功したと発表した。小笠原諸島・南鳥島沖の水深約6,000メートルの海底から、レアアース(希土類)を含むとされる泥の引き揚げに成功した。

○北海道は、2025年の道内の漁業生産額(速報値)が前年比12%増の3,199億円だったと発表した。3千億円を上回ったのは2022年以来3年ぶり。国内外で需要が堅調なホタテなどの価格の高騰が要因。物価高などの影響で全体的に魚価の単価が上昇していることも背景にある。

6日 ○イタリアでミラノ・コルティナ五輪が開幕、開催期間は2月6日~22日まで。イタリア北部都市のミラノとコルティナ・ダンペッツォで分散開催する。高騰する五輪開催費用を抑えるべく広域圏にある既存インフラ施設をフル活用する。

○石狩市沖での洋上風力発電の実現に向けた法定協議会が6日に初会合を開き、地元意見の調整が始まった。漁業や地域振興との両立が課題で、北海道内で先行した松前沖や檜山沖の流れも踏まえ、議論が進む見通し。法定協議会の同意が出れば、事業者選定へ進む見通しとなる。再生可能エネルギーの主力電源化には追い風だが、洋上風力は輸入部材が大半を占め、建設コストは高い。関連産業の育成など官民が抱える課題は少なくない。

○北海道と札幌市の「GX金融・資産運用特区」について、金融庁は6日、「GX・AI金融・資産運用特区」に見直したと発表した。GX(グリーントランスフォーメーション)とAI(人工知能)を一体的に推進する姿勢を打ち出すことで規制緩和の対象になるとアピールする狙いで、道と市が1月に見直しを提案していた。

7日 ○「北方領土の日」、官民主催の北方領土返還要求全国大会が東京都内で開かれた。高市早苗首相は、戦後80年が過ぎても日本とロシアの北方領土問題が未解決なことについて「誠に悔しく残念であり、政

府として重く受け止めている」と強調。ロシアのウクライナ侵攻を受け、中断が続く元島民の北方領土への墓参について「すぐれて人道的な問題で日露関係の最優先事項の一つだ」と述べ、「ロシア側に再開を粘り強く働きかける」と語った。

8日 ○衆議院議員選挙の結果、自民党が316議席を獲得して衆議院の3分の2ラインを超えた。289ある小選挙区のうち249選挙区で当選。政党単体の議席獲得数としては戦後最多。改選前は198議席止まりだった。

10日 ○衆議院議員選挙の結果を受けて週初めから株価が上昇。日経平均株価は過去最高となる57,650円を記録した(10日の終値)。高市政権が予告する積極財政政策への期待が高まる。

13日 ○文部科学省が最新の学校保健統計調査結果を発表。裸眼視力1.0未満の高校生は71.51%で過去最大だった。中学生は59.35%、小学生は36.07%といずれもここ10年で増加傾向にある。スマホをはじめとしたデジタル機器の近距離使用が一因とされる。

26日 ○厚生労働省は、2025年度の出生数が過去最低になったとの速報値を発表した。2025年度に生まれた子どもの数は70万5,809人で過去最低だった。2024年度は72万人でここから約1.5万人減。一転して婚姻数は昨年よりも5,657人増えて50万人台を回復した。

28日 ○アメリカとイスラエルはイランへの軍事攻撃を開始した。トランプ大統領は、イランの最高指導者アリ・ハメネイ師(86)が攻撃によって死亡したと発表し、イラン国営テレビもこれを報じた。イランとイスラエルの双方で住民の死亡が報告されている。イランは反撃を表明しており、トランプ大統領はさらなる攻撃の可能性を示唆した。一方、イラン国営通信によると、同国の第一副大統領は、ハメネイ師の死によってイスラム革命は「いっそう生き生きと根付く」と述べた。

3月の出来事

- 1日 ○アメリカ・イスラエルによるイランへの軍事攻撃を受けてイラン革命防衛隊がホルムズ海峡の封鎖を通告。日本の海運大手3社もホルムズ海峡航行を停止した。日本は原油輸入の9割を中東諸国に依存しており、今後の展開次第ではエネルギー価格の高騰による物価高も予想される。
- 3日 ○北海道は新年度、視覚障がい者や文字を読むことが困難な高齢者等へ向けて、スマートフォンの無料アプリを使って、災害情報を音声で伝える取り組みを始める。
- 5日 ○全国の公立小中高校と特別支援学校が2025年度の始業時点に、全体の8.8%に当たる2,828校で計4,317人の教員を当初計画通りに配置できなかったことが5日、文部科学省の調査で明らかになった。前回21年度調査の2,558人、5.8%より悪化した。産育休取得者や病気休職者の代わりを補充できず、教員不足に陥る現状が改めて浮き彫りとなった。
- 7日 ○北海道町村会が、冬季五輪・パラリンピックの北海道への招致を要望する方向で検討している。2月のミラノ・コルティナ冬季五輪を参考に、札幌を含む道内各地に競技会場を分散させる広域開催を想定する。北海道市長会（会長・原田裕恵庭市長）との連携も目指し、鈴木直道知事らに働きかける方針だ。開催時期は2042年以降を見据える。
- 10日 ○国土交通省が、JR札幌駅から新千歳空港間の輸送力強化を目指し、新千歳空港駅や千歳線の抜本的な改修を検討していることが明らかになった。「行き止まり」となっている新千歳空港駅から線路を半円状に延長して再び札幌方向に接続する案や、単線区間を複線化する案などが浮上している。
- 11日 ○東日本大震災の発生から15年。2011年3月11日に発生したマグニチュード9.0の巨大地震により、大津波と原発事故が発生した。死者は約1万5,000人、避難者は約2万6,000人に上った。
- 14日 ○北海道労働局が発表した外国人雇用状況（2025年10月末時点）で、道内の外国人労働者は過去最高5万1,358人となり初めて5万人を突破した。統計を取り始めた2009年から約8倍、5年前から倍に増えている。
- 16日 ○政府は、石油備蓄を放出した。イラン情勢で高まる供給不安を和らげ、経済活動に不可欠な石油製品の流通を安定させる。ロシアのウクライナ侵攻が始まった2022年以来、4年ぶり。民間備蓄の15日分を先行させ、3月下旬から国が保管する1カ月分も出す。国際エネルギー機関（IEA）も、加盟国による過去最大規模の石油備蓄の協調放出が近く始まると発表した。
- 17日 ○京都府にある私立同志社高校の生徒達18人が乗った船が転覆。生徒1人と船長が亡くなったほか、11人の生徒も負傷した。生徒達は研修旅行で沖縄県名護市辺野古を訪れていた。辺野古移設工事への抗議活動に使われていた船に搭乗していた。
- 18日 ○経済産業省によると、16日時点の北海道内のレギュラーガソリン平均小売価格は、前週より27円60銭高い1リットル当たり190円となり、2008年8月の187円20銭を上回って過去最高を更新した。イランによるホルムズ海峡の事実上の封鎖を受けて原油価格が上昇したことが背景にある。政府は、ガソリン価格の抑制に向けて補助金の支給を再開した。全国平均の小売価格を1リットル当たり170円程度に抑えることを目指し、25日までの1週間は1リットル当たり30円20銭を支給する。
- 27日 ○日本国籍の取得条件が厳格化された。取得申請に必要な居住期間を5年から10年とするほか、納税情報も直近1年ではなく5年分を確認する。永住申請と比べて日本国籍の取得条件が易しいとあり、日本維新の会が条件の厳格化を政府に提言していた。4月1日から新たな条件の適用が始まる。

その先の、道へ。北海道

北海道議会時報
第78巻第1号



編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp

発行 令和8年（2026年）7月3日